

JA 999152

US (CR)

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年 7月30日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第217981号

出 願 人

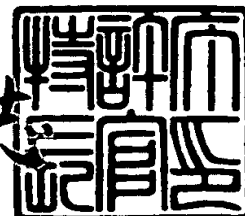
Applicant (s):

インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレイション

1999年 8月31日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

伴佐山 建志



出証番号 出証特平11-3061340

【書類名】 特許願

【整理番号】 JA999152

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内

【氏名】 南 和宏

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内

【氏名】 是津 耕司

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内

【氏名】 槌谷 一

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内

【氏名】 樋口 聡

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内

【氏名】 土屋 昌一

【特許出願人】

【識別番号】 390009531

【住所又は居所】 アメリカ合衆国 1 0 5 0 4、ニューヨーク州アーモンク
(番地なし)

【氏名又は名称】 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレ

イ シ ョ ン

【代理人】

【識別番号】 100086243

【弁理士】

【氏名又は名称】 坂口 博

【連絡先】 0 4 6 2 - 7 3 - 3 3 1 8、3 3 2 5、3 4 5 5

【選任した代理人】

【識別番号】 100091568

【弁理士】

【氏名又は名称】 市位 嘉宏

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 024154

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9304391

【包括委任状番号】 9304392

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 表示情報確定方法及び装置、表示情報確定のためのソフトウェア・プロダクトを格納した記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレート解析する段階と、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報と表示属性情報を取得する段階と、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得する段階と、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記表示属性情報に基づいて整形する段階と、

(f) 該整形されたコンテンツを前記情報端末に送信する段階と、
を含む表示情報確定方法。

【請求項 2】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレート解析する段階と、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得する段階と、

(c) 前記表示情報確定装置において、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のバナー B e a n を取得する段階と、

(d) 前記複数のバナー B e a n の各々に関連付けられた複数のスケジュール

条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきバナーを含むBeanであるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきバナーを含むBeanであると判断されたバナーBeanから、表示イメージ特定情報とリンク先URL特定情報を取得する段階と、

(f) 前記表示イメージ特定情報に対応する表示イメージデータと、前記リンク先URL特定情報に対応する文字列情報とを前記情報端末に送信する段階と、を含む表示情報確定方法。

【請求項3】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析する段階と、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得する段階と、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得する段階と、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも1以上のコンテンツを前記情報端末に送信する段階と、

を含む表示情報確定方法。

【請求項4】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 表示エリア特定情報をパラメータとして含むサーブレット定義部を含むHTMLファイルを特定する情報をプロパティとして保持するページテンプレートBeanを定義する段階と、

(b) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ

特定情報をプロパティとして保持するパーツ B e a n であると判断されたパーツ B e a n から、コンテンツ特定情報を取得する段階と、

(c) 前記コンテンツが前記表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報を前記パーツ B e a n に設定する段階と、

(d) 前記パーツ B e a n と前記表示エリア特定情報とを関連付けて保持する段階と、

を含む表示情報確定方法。

【請求項 5】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置を含む表示情報確定システムであって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析し、前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得し、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得する表示エリアコンテンツ・クリエイターと、

(b) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを検査するスケジュール・エンジンと、

(c) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記情報端末に送信するウェブ・サーバ・ソフトウェアと、

を含む表示情報確定システム。

【請求項 6】

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報をパラメータとして含むサブリット定義部を含む HTML ファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるデータベースを含む表示情報確定システムであって、

(a) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ特定情報をプロパティとして保持したパーツ B e a n を格納するコンポーネント DB と、

(b) 前記パーツ B e a n と前記表示エリア特定情報と、前記パーツが前記表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトを格納する配置ルール DB と、

を含む表示情報確定システム。

【請求項 7】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレート解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報と表示属性情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記表示属性情報に基づいて整形することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(f) 該整形されたコンテンツを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体。

【請求項 8】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレート解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 前記表示情報確定装置において、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のバナーBeanを取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のバナーBeanの各々に関連付けられた複数のスケジュール条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきバナーを含むBeanであるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきバナー含むBeanであると判断されたバナーBeanから、表示イメージ特定情報とリンク先URL特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(f) 前記表示イメージ特定情報に対応する表示イメージデータと、前記リンク先URL特定情報に対応する文字列情報とを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体。

【請求項 9】

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレート解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ

特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体。

【請求項 1 0】

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報をパラメータとして含むサブレット定義部を含む HTML ファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるオブジェクトを格納する記憶媒体であって、

(a) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ特定情報をプロパティとして保持したパーツ B e a n と、

(b) 前記パーツ B e a n と、前記表示エリア特定情報と、前記パーツが前記表示エリアに表示される条件となる情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトと、

を含む記憶媒体。

【請求項 1 1】

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報と、表示属性情報とをパラメータとして含むサブレット定義部を含む HTML ファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるオブジェクトを格納する記憶媒体であって、

(a) 前記表示エリアに表示されるバナーの表示イメージを特定するバナー表示イメージ特定情報と、前記バナーのリンク先 URL を特定するバナーリンク先 URL 特定情報をプロパティとして保持したバナー B e a n と、

(b) 前記バナー B e a n と、前記表示エリア特定情報と、前記バナーが前記

表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトと、

を含む記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【産業上の利用分野】

この発明は、ウェブ・ブラウザに表示される情報をダイナミックに切り替える方式に関するものであり、より詳しくは、ページテンプレートに埋めこむデータをダイナミックに切り替える方式に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

特開平 1 0－1 9 8 5 9 6 号公報、特開平 1 1－8 5 7 2 7 号公報、特開平 1 0－3 3 4 0 8 6 号公報、特開平 1 1－6 6 1 5 2 号公報のように、ウェブ・ページとして表示する情報のうち、変更の少ない情報を HTML テンプレートとし、変更の多い情報をこのテンプレートに埋めこんで表示させる技術が存在していた。

【0 0 0 3】

しかし、かかる技術は、図 2 9 に示すように、テンプレートに埋めこむデータの選択、アクセス方法の指定、レイアウトの指定、データフォーマットの指定等を CGI プログラムにより指定したり、図 3 0 に示すようにデータにアクセスする J a v a B e a n のような所定のデータにアクセスし、所定の形式で表示させるプログラムを埋め込み、テンプレートに組み込む方式が採用されていた。

【0 0 0 4】

かかる CGI プログラムや J a v a B e a n には固定的にデータベース名やファイル名等が記述されているため、データベースやファイルの内容自体を変更せずに、別のデータベースの情報や別のファイル等内容をテンプレートに組み込みたい場合には、CGI プログラムの修正や、新たな J a v a B e a n との入れ替え等の作業が発生し、所定の表示データをダイナミックに切り替えることはできなかった。また、ウェブページのデザインを行なう者にはプログラミングの知識

が必要とされる場合もあった。

【 0 0 0 5 】

特に、ウェブ・ブラウザを用いてインターネット上で様々な製品のキャンペーンを行なうに際し、キャンペーンの企画者は、HTMLファイルの編集やCGI等のサーバ・プログラムの修正をすることなく、対象とするカスタマの対象やスケジュールに応じてコンテンツの内容やレイアウトを変更することが望まれる。

【 0 0 0 6 】

また、所定のユーザのみに限定して所定の内容を表示させることにより、そのユーザのニーズに基づいた効果的な宣伝等、効果的な情報を伝達でき、広告効果の増大や電子商取引を行なうに際し、売り上げの増大を図ることができる。

【 0 0 0 7 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の目的は、HTMLファイルの編集やCGI等のサーバ・プログラムの修正をすることなく、ページ・テンプレートに埋めこむコンテンツの内容やレイアウトを変更するののできるシステムを提供することにある。

【 0 0 0 8 】

本発明の他の一つの目的は、ユーザによってアクセスされたときの状況に応じてページ・テンプレートに埋めこむコンテンツの内容やレイアウトを動的に変更するののできるシステムを提供することにある。

【 0 0 0 9 】

本発明の他の一つの目的は、あるページ・テンプレートに埋めこむコンテンツやレイアウトの情報を他のページ・テンプレートにも流用できる汎用性の高い低コストなシステムを提供することにある。

【 0 0 1 0 】

本発明の他の一つの目的は、インターネットを使用したユーザの行動に基づいて、そのユーザの嗜好、行動パターンに適合した情報を、そのユーザまたはそのユーザを含むグループにのみ提供することのできるシステムを提供することにある。

【 0 0 1 1 】

本発明の他の一つの目的は、実行時に必要となる資源を削減したシステムを提供することにある。

【0012】

【課題を解決するための手段】

かかる課題を解決するために、本発明においては、情報端末からの表示情報取得要求によって特定されるページテンプレートの表示エリアの定義部分において、表示エリアを特定する情報と、表示属性情報（表示の制御を行なうために使用する情報）とをパラメータとして有しているサブレットを定義する。このサブレットがウェブサーバ側で認識されると、表示エリア特定情報に関連付けられて格納されている複数のパーツ J a v a B e a n が特定される。このパーツ J a v a B e a n は、その表示エリアに埋めこむオブジェクトを形成するイメージデータや、リンク先の U R L 情報、出力メッセージ情報等をリンクする情報がプロパティとして設定されている。また、このパーツ J a v a B e a n には、このパーツ J a v a B e a n が実際に使用されるか否かを決定するスケジュール情報等の表示条件情報が関連付けられている。表示エリア特定情報に関連付けられて格納されている複数のパーツ J a v a B e a n の夫々で、この表示条件が調べられ、表示を行なうものの絞り込みを行なう。そして、表示条件を満たすパーツ J a v a B e a n のプロパティであるリンク情報をもとに、表示エリアに埋めこむオブジェクトを形成するイメージデータや、リンク先の U R L 情報、出力メッセージ情報等を取得し、HTMLを生成し、情報端末側に送信する。

【0013】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

（a）前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析する段階と、

（b）前記ページテンプレートから表示エリア特定情報と表示属性情報を取得する段階と、

（c）表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ

特定情報を取得する段階と、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記表示属性情報に基づいて整形する段階と、

(f) 該整形されたコンテンツを前記情報端末に送信する段階と、
を含む表示情報確定方法が提供される。

【 0 0 1 4 】

本願明細書の特許請求の範囲において、「表示エリア」とは、動的に決定されるコンテンツを表示する領域を含む概念である。また、「表示属性情報」は、表示の制御に使用されるパラメータ等を含む概念である。「表示条件」は、実施例において後述する「スケジュール条件」、「パブリッシュ決定フラグ」等の条件の他、所定のユーザからのアクセスであるか否かの条件、所定の資源の状況による条件（例えば、変動する所定のデータベースの数値が所定の値を越えたか否かに連動する条件、所定のサーバの稼働率が所定の値以上であるか否かに連動する条件、非稼働カスタマ・サポート・エージェントが存在するか否かの条件等）など、種々の条件を含む概念である。

【 0 0 1 5 】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析する段階と、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得する段階と、

(c) 前記表示情報確定装置において、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のバナー B e a n を取得する段階と、

(d) 前記複数のバナー B e a n の各々に関連付けられた複数のスケジュール条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきバナーを含む B e a n

であるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきバナー含むBeanであると判断されたバナーBeanから、表示イメージ特定情報とリンク先URL特定情報を取得する段階と、

(f) 前記表示イメージ特定情報に対応する表示イメージデータと、前記リンク先URL特定情報に対応する文字列情報とを前記情報端末に送信する段階と、を含む表示情報確定方法が提供される。

【0016】

本願明細書の特許請求の範囲において、「Bean」とは、所定のインタフェースに基づいて、問い合わせが行われると、それに応答して、管理するプロパティ情報を提供することのできるオブジェクトであり、JavaBeanを含む概念である。

【0017】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析する段階と、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得する段階と、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得する段階と、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定する段階と、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも1以上のコンテンツを前記情報端末に送信する段階と、

を含む表示情報確定方法が提供される。

【0018】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定方法であって、

(a) 表示エリア特定情報をパラメータとして含むサード定義部を含む HTML ファイルを特定する情報をプロパティとして保持するページテンプレート Bean を定義する段階と、

(b) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ特定情報をプロパティとして保持するパーツ Bean であると判断されたパーツ Bean から、コンテンツ特定情報を取得する段階と、

(c) 前記コンテンツが前記表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報を前記パーツ Bean に設定する段階と、

(d) 前記パーツ Bean と前記表示エリア特定情報とを関連付けて保持する段階と、

を含む表示情報確定方法が提供される。

【0019】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置を含む表示情報確定システムであって、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析し、前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得し、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得する表示エリアコンテンツ・クリエータと、

(b) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを検査するスケジュール・エンジンと、

(c) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記情報端末に送信するウェブ・サーバ・ソフトウェアと、

を含む表示情報確定システムが提供される。

【0020】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報と、表示属性情報とをパラメータとして含むサブレット定義部を含むHTMLファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるデータベースを含む表示情報確定システムであって、

(a) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ特定情報をプロパティとして保持したパーツBeanを格納するコンポーネントDBと、

(b) 前記パーツBeanと前記表示エリア特定情報と、前記パーツが前記表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトを格納する配置ルールDBと、

を含む表示情報確定システムが提供される。

【0021】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報と表示属性情報とを取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された

少なくとも 1 以上のコンテンツを前記表示属性情報に基づいて整形することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(f) 該整形されたコンテンツを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体が提供される。

【0022】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 前記表示情報確定装置において、表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のバナー B e a n を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のバナー B e a n の各々に関連付けられた複数のスケジュール条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきバナーを含む B e a n であるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきバナー含む B e a n であると判断されたバナー B e a n から、表示イメージ特定情報とリンク先 U R L 特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(f) 前記表示イメージ特定情報に対応する表示イメージデータと、前記リンク先 U R L 特定情報に対応する文字列情報とを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体が提供される。

【 0 0 2 3 】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末に表示情報を送信する表示情報確定装置上で実行される表示情報確定プログラムを格納する記憶媒体であって、

該プログラムは、

(a) 前記情報端末からの表示情報取得要求によって特定されたページテンプレートを解析することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(b) 前記ページテンプレートから表示エリア特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(c) 表示エリア特定情報に関連付けられて管理されている複数のコンテンツ特定情報を取得することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(d) 前記複数のコンテンツ特定情報の各々に関連付けられた複数の表示条件を検査して、前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであるか否かを判定することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

(e) 前記ページテンプレートに埋めこむべきコンテンツであると判断された少なくとも 1 以上のコンテンツを前記情報端末に送信することを前記表示情報確定装置に指示するためのプログラムコードと、

を含む記憶媒体が提供される。

【 0 0 2 4 】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報をパラメータとして含むサブレット定義部を含む HTML ファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるオブジェクトを格納する記憶媒体であって、

(a) 前記表示エリアに表示されるパーツのコンテンツを特定するコンテンツ特定情報をプロパティとして保持したパーツ Bean と、

(b) 前記パーツ Bean と、前記表示エリア特定情報と、前記パーツが前記

表示エリアに表示される条件となる情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトと、

を含む記憶媒体が提供される。

【 0 0 2 5 】

本発明の他の一態様においては、

表示画面と入力装置を備える情報端末から表示エリア特定情報と、表示属性情報とをパラメータとして含むサブレット定義部を含むHTMLファイルの取得要求に応答して、対応する表示情報を送信する表示情報確定装置からアクセスされるオブジェクトを格納する記憶媒体であって、

(a) 前記表示エリアに表示されるバナーの表示イメージを特定するバナー表示イメージ特定情報と、前記バナーのリンク先URLを特定するバナーリンク先URL特定情報をプロパティとして保持したバナーBeanと、

(b) 前記バナーBeanと、前記表示エリア特定情報と、前記バナーが前記表示エリアに表示される条件となるスケジュール情報とを関連付けて保持する配置オブジェクトと、

を含む記憶媒体が提供される。

【 0 0 2 6 】

【実施例】

A. ハードウェア構成

図1は、本発明の情報端末110、ウェブ・サーバ120、クライアント・マシン130を実施するためのハードウェア構成の概観図である。情報端末110、ウェブ・サーバ120、クライアント・マシン130は、中央処理装置(CPU)1とメモリ4とを含んでいる。CPU1とメモリ4は、バス2等を介して、補助記憶装置としてのハードディスク装置13、31とを接続してある。フロッピーディスク装置(またはMO28、CD-ROM26、29等の媒体駆動装置26、28、29、30)20はフロッピーディスクコントローラ(またはIDEコントローラ25、SCSIコントローラ27等の各種コントローラ)19を介してバス2へ接続されている。

【0 0 2 7】

フロッピーディスク装置（またはMO、CD-ROM等の媒体駆動装置2 6、2 8、2 9、3 0）2 0には、フロッピーディスク（またはMO、CD-ROM等の媒体）が挿入され、このフロッピーディスク等やハードディスク装置1 3、ROM1 4等の記憶媒体には、オペレーティング・システムと協働してCPU等に命令を与え、本発明を実施するためのコンピュータ・プログラムのコードを記録することができ、メモリ4にロードされることによって実行される。このコンピュータ・プログラムのコードは圧縮し、または、複数に分割して、複数の媒体にまたがって記録することもできる。

【0 0 2 8】

情報端末1 1 0、ウェブ・サーバ1 2 0、クライアント・マシン1 3 0は更に、ユーザ・インターフェース・ハードウェアを備えたシステムとすることができ、ユーザ・インターフェース・ハードウェアとしては、例えば、画面位置情報を入力をするためのポインティング・デバイス（マウス、ジョイスティック、トラックボール等）7、キー入力をサポートするキーボード6や、イメージデータをユーザに提示するためのディスプレイ1 1、1 2がある。また、スピーカ2 3は、オーディオ・コントローラ2 1から音声信号を、アンプ2 2を介して受領し、音声として出力する。

【0 0 2 9】

この情報端末1 1 0、ウェブ・サーバ1 2 0、クライアント・マシン1 3 0は、シリアルポート1 5およびモデムまたは、トークンリング等の通信アダプタ1 8等を介して、他のコンピュータ等と通信を行うことができる。

【0 0 3 0】

本発明は、通常のパーソナルコンピュータ（PC）やワークステーション、テレビやFAX等の各種家電製品に組み込まれたコンピュータ又はこれらの組合せによって実施可能である。ただし、これらの構成要素は例示であり、その全ての構成要素が本発明の必須の構成要素となるわけではない。特に、本発明は、ページテンプレートに埋めこむコンテンツを動的に変更するものであるため、オーディオ・コントローラ2 1、アンプ2 2、スピーカ2 3等の構成要素は本発明の

一態様においては必須のものではない。

【0031】

情報端末110、ウェブ・サーバ120、クライアント・マシン130側のオペレーティング・システムとしては、Windows NT（マイクロソフトの商標）、Windows 9x（マイクロソフトの商標）、Windows 3.x（マイクロソフトの商標）、OS/2（IBMの商標）、Mac OS（Apple社の商標）、Linux（Linus Torvaldsの商標）、AIX（IBMの商標）上のX-WINDOWシステム（MITの商標）などの、標準でGUIマルチウインドウ環境をサポートするものや、PC-DOS（IBMの商標）、MS-DOS（マイクロソフトの商標）などのキャラクタ・ベース環境のもの、さらにはOS/Open（IBMの商標）、VxWorks（Wind River Systems, Inc.の商標）等のリアルタイムOS、Java OS等のネットワークコンピュータに組み込まれたOSでも実現可能であり、特定のオペレーティング・システム環境に限定されるものではない。

【0032】

B. システム構成

図2は、本発明の好適な実施例におけるウェブ・ページ生成システムを含むシステムのシステム構成を示す機能ブロック図である。

【0033】

本発明の好適な実施例において、情報端末11には、ウェブ・ブラウザ111がインストールされている。ウェブ・ブラウザ111は、URLを指定し、所定のウェブ・サーバ120へ向けHTTPリクエストを送信する。また、ウェブ・サーバ120から送信されたレスポンスを受領し、表示画面上にそれを表示する。

【0034】

この一方、本発明の好適な実施例におけるウェブ・サーバ・マシン120は、フォーマッタ121、表示エリア・コンテンツ・クリエータ123、スケジュール・エンジン125、ウェブ・サーバ・プログラム127、e-mailセンダ

151、イベント・モニタ153、サブスクリプション・レシーバ155、サブスクライバDBマネージャ157を備えている。

【0035】

フォーマッタ121は、各種リソースを後述する表示エリアに設定された属性情報（表示位置、高さ、幅、スタイル、フォーマット等）に基づいてコンテンツを所定の形式にフォーマットする。

【0036】

表示エリア・コンテンツ・クリエータ123は、ページテンプレートに埋めこむコンテンツの候補を配置ルールDBから探索し、スケジュールやカスタマ・セル等の条件により候補から表示するコンテンツの絞り込みを行なう。また、表示するコンテンツと表示エリアに設定された情報をフォーマッタ121に渡し、フォーマットされたコンテンツを受け取り、ページテンプレートに埋めこんでウェブ・サーバ127に返す。

【0037】

スケジュール・エンジン125は、ユーザがアクセスしてきた時刻が、スケジュール定義の条件を満たしているか否かの判断を行なう。スケジュール定義は、期間の他、曜日、時間帯等を組み合わせて条件設定することもできる。

【0038】

サブスクリプション・レシーバ155は、後述する配置ルールDBマネージャ143に登録されたパブリッシュ済みイベントパーツの一覧をユーザに提供し、ユーザの選択したパーツのID、条件式、通知形式、及びユーザ管理DB159から抽出したユーザ情報をサブスクライバDB157に登録する。

【0039】

イベント・モニタ153は、このサブスクライバDB157の内容を定期的に監視し、監視対象の外部または内部のリソース（図の例だと外部ウェブ・サーバ115）を監視する。そして、そのリソースが所定の条件に一致した場合、その条件をキーにサブスクライバDB157にアクセスし、通知形式を参照し、通知形式に応じた処理を実行する。

【0040】

e-mail センダ 151 は、イベント・モニタ 153 の指示に応答して配置ルール DB 143 から e-mail パーツを取り出し、所定の情報を埋めこんで e-mail を生成し、発信する。ユーザ管理 DB 159 は、顧客情報を管理する。

【0041】

クライアント・マシン 130 は、テンプレート・パーサ 131、リソース・マネジャ 133、リソース DB マネジャ 135、ページ・デザイナ 137、コンポーネント DB マネジャ 141、配置ルール DB マネジャ 143 を備えている。

【0042】

テンプレート・パーサ 131 は、ページテンプレートを解析し、ページテンプレートに含まれる表示エリアを検出し、その属性（表示位置、高さ、幅、スタイル、フォーマット等）を抜出す。

【0043】

リソース・マネジャ 133 は、オペレータに、Java Bean を登録／変更／削除する GUI を提供する。本発明の好適な実施例において、ページテンプレート、バナー、テロップ、ボタン等のオブジェクト、カスタマ・セル（ユーザによって表示内容の変更を行なう場合に、異なる情報を表示するユーザグループをカスタマ・セルと呼ぶ）等も Java Bean としてリソース DB に登録される。各 Bean は、Java オブジェクト・コードと属性を持ち、共通したインタフェースで問い合わせを行なうことにより、Java オブジェクト・コードを実行させ、Bean の保持している属性の一覧を取り出すことができる。例えばバナー Bean の場合には、Bean の種類、パーツ名、表示するイメージファイル、リンク先 URL、説明文等の属性を持っている。本発明の好適な実施例においては、汎用性を高めるため、ページテンプレートも Java Bean として登録される。

【0044】

リソース DB マネジャ 135 は、リソース DB を管理する。リソース DB は、属性情報がセットされる前のパーツを管理する。本発明の好適な実施例において、リソース DB で管理されるパーツは、パーツの種類（ページテンプレート、テ

ロップ、バナー等)や書誌的な事項のみが登録されており、どのようなイメージを表示するか等の実態的な属性を持っていない。かかる構成により、検索の高速化等を図ることができる。

【0045】

コンポーネントDBマネージャ141は、コンポーネントDBを管理する。コンポーネントDBは、パーツの属性情報を管理する。例えば、パーツがバナーBannerの場合、パーツ名、表示するイメージファイル、リンク先URL、説明文等の情報を管理する。

【0046】

配置ルールDBマネージャ143は、配置ルールDBを管理する。配置ルールDBは、表示エリアとパーツの対応付情報、スケジュール情報、パブリッシュの可能性を判別する情報等を格納する。オペレータは、ページテンプレート名、ディスプレイ・エリア名をキーにして、このDBに格納されているパーツのリストを得ることもできる。

【0047】

ページ・デザイナー137は、オペレータに、パーツに対する配置登録、スケジュール設定、パブリッシュ決定等の登録/変更を可能にするGUIを提供する。

【0048】

図3は、本発明の好適な実施例におけるパーツの状態遷移を示す概念図である。図において、登録済みパーツ203(クラス)は、リソース・マネージャ133マネージメントで登録した情報(メタデータ)であり、変更・削除ができる。この登録済みパーツ203は、リソースDB135に格納される。この段階では、パーツには、パーツの種類(ページテンプレート、テロップ、バナー等)や書誌的な事項のみが登録されており、どのようなイメージを表示するか等の実態的な属性を持っていない。

【0049】

設定済みパーツ205(インスタンス)は、登録済みパーツ203に対し、それぞれのパーツプロパティで設定した情報(Banner,Telop,List等)を関連付けたものであり、変更・削除できる。この設定済みパーツ205は、配置ルールDB1

43に格納される。この状態において、設定済みパーツ205は、例えばバナーBeanの場合には、Beanの種類、パーツ名、表示するイメージファイル、リンク先URL、説明文等の属性を持っている。属性は、コンポーネントDBに格納される。本発明の好適な実施例において、パーツのプロパティ設定に際し、オペレータは、リソースDBに登録されたコンテンツを参照・選択することができる。

【0050】

配置済みパーツ207は、設定済みパーツ205に対し表示エリアとの関連付けを行なったものであり、削除可能である。この設定済みパーツ205は、配置ルールDB143に格納される。

【0051】

パブリッシュ可能パーツ209は、配置済みパーツがスケジュール設定されたものであり、変更・削除可能である。このパブリッシュ可能パーツ209は、配置ルールDB143に格納される。パブリッシュ済みパーツ211は、パブリッシュ可能パーツがパブリッシュされたものである。アンパブリッシュのオペレーションにより、パブリッシュ可能パーツ209とすることもできる。このパブリッシュ済みパーツ209は、配置ルールDB143に格納される。期限切れパーツ213は、スケジュールの終了したパブリッシュ可能パーツ209またはパブリッシュ済みパーツ211である。

【0052】

なお、本発明の好適な実施例においては、所定の表示エリアに配置されたパーツを検索する時間を短縮するため、表示エリアとパーツとの関連情報を配置ルールDBに格納することになっているが、個々のパーツに持たせることによっても実施可能である。また、所定の表示エリアに配置されたパーツのうち、スケジュール条件を満たすものを決定する時間を短縮するため、スケジュールも、配置ルールDBの中の個々の配置データに付随して保持されるが、この情報も個々のパーツに持たせることによっても実施可能である。同様に、パブリッシュされているか否かの情報も配置ルールDBで管理しているが、パーツの属性としてコンポーネントDBで管理することによってもよい。

【0 0 5 3】

以上図 2 に示す各機能ブロックを説明したが、これらの機能ブロックは、論理的機能ブロックであり、各々 1 つのまとまりを持ったハードウェアやソフトウェアによって実現されることを意味するのではなく、複合し、または共通したハードウェアやソフトウェアによって実現可能である。特に、この例ではウェブ・サーバ 1 2 0 とクライアント・マシン 1 3 0 を異なるマシンで実装しているが、クライアント・マシン 1 3 0 で説明した機能をウェブ・サーバ 1 2 0 に持たせてもよい。また、この図 2 に示す全ての機能ブロックが本発明に必須の構成要素という訳ではない。

【0 0 5 4】

C. 動作手順

C－1. コンテンツの登録

図 4 は、本発明の好適な実施例における、コンテンツ登録手順を示すメッセージフローである。図 4 に示すように、コンテンツ・クリエータ 5 0 1 は、リソース・マネージャ 1 3 3 の提供するリソース・マネージャ・メインパネル 5 0 3 を開き、作成したコンテンツを指定して（本発明の好適な実施例においては、コンテンツが存在する場所：URL を指定している）、コンテンツの登録を行なう（メッセージ 5 0 0 1）。

【0 0 5 5】

リソース・マネージャ・メインパネル 5 0 3 は、これに応答して、メモリ上にメタデータ 5 0 7 の生成を行ない（メッセージ 5 0 0 2、5 0 0 3）。正常に生成が完了した場合には、メタデータ 5 0 7 にコンテンツの URL を登録する（メッセージ 5 0 0 4）。そして、リソース・マネージャ・メインパネル 5 0 3 は、リソース・メタデータ定義パネル 5 0 5 をオープンする（メッセージ 5 0 0 5、5 0 0 6、5 0 0 7）。

【0 0 5 6】

コンテンツ・クリエータ 5 0 1 は、このリソース・メタデータ定義パネル 5 0

5に、書誌的事項（作成者、作成日、コンテンツの説明等）を入力する。また、本発明の好適な実施例において、登録日、登録時間等は自動的にセットされ、コンテンツの種類はプルダウン・メニューより選択可能になっている。コンテンツ・クリエータ501が、リソース・メタデータ定義パネル505でOKボタンを押すと、リソースDB509にメタデータ（コンテンツへのリンク情報を含む）の書き込みを行い、また、コンテンツに固有のIDを生成し、リソースDB509にメタデータと関連付けてセットする（メッセージ5010、5011、5012、5013、5014、5015）。

【0057】

C-2. ページ・テンプレートの登録

図5は、本発明の好適な実施例における、ページ・テンプレート登録手順を示すメッセージフローである。図5に示すように、コンテンツ・クリエータ501は、リソース・マネージャ133の提供するリソース・マネージャ・メインパネル503を開き、ページ・テンプレートを指定して（本発明の好適な実施例においては、コンテンツが存在する場所：URLを指定している）、ページ・テンプレートの登録を行なう（メッセージ5101）。

【0058】

リソース・マネージャ・メインパネル503は、これに応答して、メモリ上にメタデータ507の生成を行ない（メッセージ5102、5103）。正常に生成が完了した場合には、メタデータ507にコンテンツのURLを登録する（メッセージ5104）。

【0059】

次に、リソース・マネージャ・メインパネル503は、テンプレート・パーサ511にURLを渡し、表示エリアの解析を依頼する（メッセージ5105）。テンプレート・パーサ511は、図6に示すようにページ・テンプレート250にアクセスし、ページ・テンプレート250に含まれる表示エリアの解析を行なう。本発明の好適な実施例においては、HTMLに含まれるSERVLETタグ261、263を探索し、「code="icdact"」という文字列を検

出すことにより、表示エリアの定義を行なうサブレットであると認識を行っている。

【0060】

表示エリアであると認定された場合は、ページ・テンプレートに含まれる各表示エリア毎、そのページテンプレートに含まれる何番目の表示エリアであるか、表示エリア名、表示位置、表示スタイル、幅、高さ等の情報を認識する（メッセージ5106）。

【0061】

そして、リソース・マネージャ・メインパネル503は、リソース・メタデータ定義パネル505をオープンする（メッセージ5005、5006、5007）。コンテンツ・クリエータ501は、このリソース・メタデータ定義パネル505に、書誌的事項（作成者、作成日、テンプレートツの説明等）を入力する。また、本発明の好適な実施例において、登録日、登録時間等は自動的にセットされる。

【0062】

コンテンツ・クリエータ501が、リソース・メタデータ定義パネル505でOKボタンを押すと、リソース・メタデータ定義パネル505は、メタデータ（コンテンツへのリンク情報を含む）と、テンプレート・パーサ131が認識した表示エリア情報（表示エリア番号、表示エリア名、表示位置、表示スタイル、幅、高さ等の情報）をリソースDB509に書込みを行う（メッセージ5112、5113、5114、5115）。

【0063】

C-3. パーツの属性設定（パーツの作成）

図7、8は、本発明の好適な実施例における、パーツ作成手順を示すメッセージフローである。図7に示すように、ウェブ・ページ・クリエータ521は、ページ・デザイナー・メイン画面から設定済みパーツ一覧画面523を開き（メッセージ5201）、パーツの作成を選択すると（メッセージ5202）、パーツタイプ選択画面525がオープンされる。本発明の好適な実施例におけるページ・

デザイナ 1 3 7 の画面構成を図 9 に示す。

【 0 0 6 4 】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 がパーツタイプ選択画面 5 2 5 においてパーツタイプを選択すると、リソース DB 1 3 5 から、そのパーツ・タイプに該当する登録済みパーツのメタデータが取得される（メッセージ 5 2 0 3、5 2 0 4）。また、各パーツタイプ毎に識別可能なパーツ ID やパーツ名が割り振られる（メッセージ 5 2 0 5、5 2 0 6、5 2 0 7、5 2 0 8、5 2 0 9）。

【 0 0 6 5 】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 がパーツタイプを確認することにより（メッセージ 5 2 1 0）、新たなパーツ 5 3 1 が生成され（メッセージメッセージ 5 2 1 1、5 2 1 2）、登録済みパーツのメタデータやクリエータの名前がセットされるとともに（メッセージ 5 2 1 3～5 2 1 6）、パーツ属性定義パネル 5 3 3 がオープンする（メッセージ 5 2 1 7～5 2 1 9）。

【 0 0 6 6 】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 は、このパーツ属性定義パネル 5 3 3 に所定のプロパティ（一覧として登録されていないテロップメッセージやリンク先 URL 等）、パーツ名、説明文を設定する（メッセージ 5 2 2 1～5 2 2 7）。

【 0 0 6 7 】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 は、このパーツ属性定義パネル 5 3 3 からコンテンツ選択パネル 5 3 7 を開き、リソース DB 5 2 7 に登録されているイメージやテキスト等のコンテンツにアクセスすることもできる（メッセージ 5 2 2 8～5 2 3 4）。例えば、バナーのパーツである場合は、表示するイメージ、リンク先の URL 等の一覧を、テロップのパーツの場合には、出力するメッセージの一覧を得ることができる。

【 0 0 6 8 】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 が、コンテンツの一覧から所定のコンテンツを選択すると、リソース DB 1 3 5 に格納されたコンテンツの情報がパーツのプロパティとして登録される（メッセージ 5 2 3 5～5 2 4 1）。そしてウェブ・ページ・クリエータ 5 2 1 が、パーツ属性定義パネル 5 3 3 において最終確認

を行なうと、コンポーネント DB 5 3 5 にパーツの情報、パーツ ID、変更履歴情報が登録される（メッセージ 5 2 4 2 ～ 5 2 4 9）。

【 0 0 6 9 】

C-4. パーツの配置

図 1 0、1 1 は、本発明の好適な実施例における、パーツ配置手順を示すメッセージフローである。図 1 0 に示すように、ウェブ・ページ・クリエータ 5 3 1 は、まずパーツ配置パネル 5 3 3 を介してパーツ選択パネル 5 4 3 にアクセスし（メッセージ 5 3 0 1、5 3 0 2）、リソース DB 5 3 7 に登録されたパーツの配置を行なう表示エリアを取得する（メッセージ 5 3 0 3、5 3 0 4）。そして、表示エリアの属性情報（表示位置、高さ、幅、スタイル、フォーマット等）を取得する（メッセージ 5 3 0 5、5 3 0 6）。

【 0 0 7 0 】

本発明の好適な実施例において、表示エリアの属性情報の一つに表示エリアスタイルというものがある。この表示エリアスタイルは、（セルやスケジュールの条件に従って）選択されたパーツを（HTML を使って）どのような表示形式で表示するかを指定する属性情報である。表示スタイルには、例えば bannerFlow（バナー配列）や itemizedList（箇条書きリスト）などがある。

【 0 0 7 1 】

各表示スタイルには、リソース・マネージャによって表示整形可能なパーツの種類が予め関連付けられている。例えば、bannerFlow スタイルには Banner パーツ（リンク付イメージファイル）、itemizedList には ListItem パーツ（リンク付 1 行テキスト）といったように関連付けられている。本発明の好適な実施例において、この関連付けは、各表示スタイルに応じて HTML を生成するフォーマッタをリソース・マネージャに登録する際に指定される。

【 0 0 7 2 】

表示エリアに貼れるパーツの一覧は、表示エリアスタイルと表示可能パーツ・タイプ間の関連付け情報を基に、表示エリアに表示可能な種類のパーツを設定済みパーツの中から選択し表示している（メッセージ 5 3 0 3 ～ 5 3 3 1）。

【0 0 7 3】

そして、ウェブ・ページ・クリエータ 5 3 1 がこの一覧から所望のパーツを選択すると、表示エリアとパーツが対応付けられ、その対応付けが配置ルール DB 5 5 3 に格納される。

【0 0 7 4】

C－5. 表示エリアへのパーツの追加

図 1 2 は、本発明の好適な実施例における、表示エリアへのパーツの追加手順を示すメッセージフローである。本発明の好適な実施例においては、図 1 3 に示すような表示エリアおよびパーツを選択し対応付けを行なう GUI パネルが別途存在する。このパネルの表示エリア一覧リスト 6 3 0 から表示エリア 6 2 1 を選択し「パーツ配置」ボタン 6 4 3 を押すと、シーケンス図 1 0、1 1 のメッセージ 5 3 0 1～5 3 3 1 の処理が行われる。図 1 2 は、その後のメッセージフローである。

【0 0 7 5】

ウェブ・ページ・クリエータ 5 4 1 が、パーツ選択パネル 5 4 3 において一覧表示されたパーツから所定のパーツを選択すると（メッセージ 5 4 0 1）、配置オブジェクト 5 4 5 がメモリ上に新たに生成される。そして、この生成された配置オブジェクト 5 4 5 にパーツ ID と表示エリア ID がセットされ（メッセージ 5 4 0 4～5 4 0 9）、配置ルール DB に書込まれる（メッセージ 5 4 1 0～5 4 1 4）。

【0 0 7 6】

C－6. スケジュール定義

図 1 4 は、本発明の好適な実施例における、配置済みパーツに対するスケジュール定義の手順を示すメッセージフローである。図 1 4 に示すように、ウェブ・ページ・クリエータ 5 5 1 は、まずパーツ配置パネル 5 5 3 において、表示エリアとパーツのセットを指定して、スケジュール定義パネル 5 5 5 をオープンし（メッセージ 5 5 0 1、5 5 0 2）、ウェブ・ページ・クリエータ 5 5 1 がスケジ

ジュール登録（修正）を行なう配置済みパーツにアクセスする（メッセージ 5 5 0 3、5 5 0 4）。

【0 0 7 7】

そして、もしその配置済みパーツがパブリッシュされていなければ、スケジュールの新規設定または変更のため、現在パーツに設定されているスケジュールを取得する（メッセージ 5 5 0 5）。スケジュールが設定されていない場合には、データが空のスケジュール登録画面が出力され、既にスケジュールが設定されている場合には、スケジュール修正画面となる。本発明の好適な実施例においては、スケジュールの変更は、パーツがパブリッシュされていない状態（アンパブリッシュ状態）でなければできないようになっている。こては、一般ユーザが見ている先からパーツの表示スケジュールが変ってしまうことを防止するためである。

【0 0 7 8】

C-7. パブリッシュ決定

図 1 5 は、本発明の好適な実施例における、表示エリアへ埋めこむコンテンツのパブリッシュ決定の手順を示すメッセージフローである。図 1 5 に示すように、ウェブ・ページ・クリエータ 5 7 1 が、パーツ配置パネル 5 7 3 において、表示エリア、パーツを指定し、パブリッシュを指定すると、配置オブジェクト 5 7 5 にパブリッシュのフラグがセットされる（メッセージ 5 7 0 1 ~ 5 7 0 3）。そして、配置オブジェクトの内容は配置ルール DB に書込まれる。パブリッシュの取り消し（アンパブリッシュ）も同様の手順で指定することができる。

【0 0 7 9】

C-8. 表示エリアのコンテンツ生成

図 1 6、1 7 は、本発明の好適な実施例における、表示エリアへ埋めこむコンテンツの生成手順を示すメッセージフローである。図 1 6 に示すように、ユーザ 5 6 1 が、ウェブ・ブラウザ 1 1 1 からウェブ・サーバ 1 2 7 へ HTTP リクエストを送信すると、ウェブ・サーバ 1 2 7 は、その HTTP リクエストに対応す

るページ・テンプレートを取得する。

【0080】

ウェブ・ブラウザ127は、ページテンプレートに含まれるサブレットタグを検出し、サブレットタグに含まれるコード(図18)を表示エリア・コンテンツ・クリエータ123に渡し(メッセージ5601)、結果を受領するまで待機する。

【0081】

そして、表示エリア・コンテンツ・クリエータ123は、表示エリアの取得を行い(メッセージ5602、5603)、その表示エリアを含むテンプレートのメタデータをリソースDB567から取得する(メッセージ5604、5605)。本発明の好適な実施例においては、表示エリアは表示エリア名701により管理されており、リソースDB567や配置ルールDB565にこれをキーにアクセスすることができる。

【0082】

この表示エリア名701とページテンプレートID725(メッセージ5605で取得)をキーにして、この表示エリアの配置ルールDBにアクセスし、配置オブジェクトを取得する(メッセージ5606、5607)。なお、本発明の好適な実施例においては、表示エリア名701とページテンプレートID725をキーにして、配置オブジェクトを取得しているが、表示エリア名を全てのページテンプレートについて一意に特定できる名称とすることによって、表示エリア名のみをキーとしてアクセスすることもできる。

【0083】

図19の例では、配置オブジェクト0001と0002が取得される。この取得した配置オブジェクトからスケジュール情報727、728を取り出し(メッセージ5608、5609)、スケジュール・エンジン571に、その有効性を問い合わせる(メッセージ5610、5611)。また、そのパーツがパブリッシュされているものであるかを確認する(メッセージ5612、5613)。図19の例では、配置オブジェクト0001、0001ともにパブリッシュされている。なお、現在、1999/07/26の19:00であるとする、図19

の例においては、配置オブジェクト 0 0 0 1 は、スケジュール条件に適合せず、配置オブジェクト 0 0 0 2 は、スケジュール条件に適合することになる。

【0 0 8 4】

もし、有効なスケジュールであり、パブリッシュされているパーツであると判定された場合、コンポーネント DB 5 7 5 にアクセスし、そのパーツに対応する、表示イメージファイル、リンク先 URL、説明文等の情報を取得する（メッセージ 5 7 1 4、5 7 1 5）。

【0 0 8 5】

図 2 0 は、本発明の好適な実施例におけるコンポーネント DB の概念図である。本発明の好適な実施例においては、バナー 7 5 0、リスト・アイテム 7 6 0、テロップ 7 7 0 等、複数種類のオブジェクトに対応するために、単純なテーブルではなく、オブジェクトとして登録されている。実際のバナーの表示イメージを特定する情報（パス名、ディレクトリ名、ファイル名）等のコンテンツ情報は、バナー・オブジェクト 7 5 0 のプロパティとして設定されている。システムは、パーツ名またはパーツ ID をキーに問い合わせを行なうことにより、コンテンツ情報を取得し、イメージ情報等入手することができる。

【0 0 8 6】

再び図 1 6 に戻ると、表示エリア・コンテンツ・クリエータ 5 6 3 は、表示属性 7 0 3（図 1 8）を取得し（メッセージ 5 6 1 6）、フォーマッタ 5 7 7 を使用して表示エリアに合わせてコンテンツの整形を行なう（メッセージ 5 6 1 7 ～ 5 6 3 1）。たとえば、コンテンツの幅が表示エリアよりも幅よりも大きい場合には、コンテンツの左右を均等にカットしたり、図 2 1 に示すように、複数のバナー 7 1 1 ～ 7 1 7 を「現在置かれたバナー幅の合計が表示エリア幅よりも小さいときはその位置に確定し、大きいときは次の段に置く。」といったルールに基づいて設置を行なったり、コンテンツを表示エリアに合わせて拡大させたり縮小させたりすることもできる。そして、この整形されたコンテンツを基に、HTML を生成し（メッセージ 5 6 3 2、5 6 3 3）、ウェブ・サーバ 1 2 7 経由で情報端末 1 1 0 のウェブ・ブラウザ 1 1 1 に送信する（メッセージ 5 6 3 4）。

【0 0 8 7】

D. インターネットを使用したキャンペーンへの応用例

外部のリソースの状況に基づいて所定のユーザに表示する情報を変更する態様、`e-mail`を組み合わせて通知する態様を以下に説明する。

【0088】

D-1. イベント・モニタ、条件判定セル・パーツ、イベント対象セル・パーツの登録

図22は、本発明の好適な実施例における、イベント・モニタの登録手順を示すメッセージフローである。図22に示すように、登録者571は、図4の場合と同様に、リソースマネージャ573を使用して、リソースDB575に、イベント・モニタ・パーツを`Java Bean`の形式で登録することができる（メッセージ5701、5702）。本発明の好適な実施例におけるイベント・モニタ`Java Bean`には、監視対象、監視頻度、通知形式、イベント対象セル・パーツへのパス情報の項目が存在する。

【0089】

また、これと同様の手順で、後述する条件判定セル・パーツと、イベント対象セル・パーツも登録される。条件判定セル・パーツは、イベント対象者条件（例えば、ユーザ管理DBに含まれるユーザの内、所定の年齢層、所定の職業、所定の収入、所定の役職などユーザをカテゴライズする条件とその説明文を項目として含んでいる。イベント対象セル・パーツは、実際にイベントを打つ対象者を登録するためのセル・パーツであり、条件判定セル・パーツを特定する情報（パーツID）と、フィルタリング条件と、`e-mail`パーツIDを項目として保持する。`e-mail`パーツには、`from`、`to`、コンテンツ、説明文の項目がある。

【0090】

D-2. キャンペーンの定義

図23は、本発明の好適な実施例における、キャンペーン定義手順を示すメッ

ページフローである。図 23 に示すように、キャンペーンの登録者 581 は、図 7 乃至図 11 の場合と同様に、ページ・デザイナー 585 の所定の画面を使用して、リソース DB 575 にアクセスし、登録済みイベント・モニタの一覧を取得する（メッセージ 5801～5803）。

【0091】

キャンペーン定義者 581 は、新規イベント・モニタの登録を選択し（メッセージ 5804）、登録画面よりプロパティの登録を行なう（メッセージ 5805）。例えば、監視対象としては、監視対象を直感的に把握できる説明文（東証第 1 部情報企業株式等）と、その情報を取得できる場所を特定する情報（URL、どの HTML タグのどのデータかを特定する情報）がセットされる。監視頻度として、デフォルト値、上限値、下限値等がセットされる。通知形式は、e-mail 通知の有無等をセットする。イベント対象セル・パーツへのパス情報には、パブリッシュ済みのイベント対象セル・パーツのパス名、ディレクトリ名、ファイル名をセットする。なお、パーツ ID をセットすることによっても実施可能である。

【0092】

そして、キャンペーンルールとして、スケジュール情報、パブリッシュの有無の情報が入力される（メッセージ 5807）。なお、この他のリソースの状況に応じてイベントを発生する態様においては、配置ルール DB 720 は、図 24 のような情報が管理されることが望ましい。この図に示すように、配置ルール DB 720 には、パーツタイプ 731、イベント・フラグ 733、セル・パーツ ID 735 の情報が付加されている。パーツタイプ 731 は、バナー・パーツ、テロップ・パーツ、イベント対象セル・パーツ、条件判定セル・パーツ、イベント・モニタ・パーツ等、パーツの種類を判別するための情報である。また、イベント・フラグ 733 は、後述するサブスクリプションが行われ、イベントの発効したものであるか否かを判定するためのフラグであり、セル・パーツ ID 735 は、イベント・モニタ・パーツの場合には、後述するサブスクリプションを行なったユーザが所定の条件を満たすか否かの判断に使用する条件判定セル・パーツが設定されており、その他の場合には、実際にイベントを打つ対象者の登録されたイ

イベント対象セル・パーツが登録されている。

【0093】

そして、ページ・デザイナ 5 8 3 は、イベント・モニタ 5 8 9 に配置オブジェクトを指定して、イベントのイベント・モニタの起動を指示する（メッセージ 5 8 0 8）。これにより、イベント・モニタ 5 8 9 は、イベントのモニタリングを開始する。

【0094】

D-3. イベントのサブスクライブ

図 2 5 は、本発明の好適な実施例における、イベントのサブスクライブの手順を示すメッセージフローである。図 2 5 に示すように、イベントのサブスクリプションを希望するユーザ 5 9 1 は、ウェブ・ページにアクセスする（メッセージ 5 9 0 1）。エグゼキューション・ランタイム（図 2 の表示エリア・コンテンツ・クリエータ 1 2 3 と、スケジュールエンジン 1 2 5 を含むコンポーネント）は、ユーザ管理 DB 5 9 4 にアクセスし、HTTP リクエストに含まれる Cookie をキーにユーザ ID を取得する（メッセージ 5 9 0 2）。

【0095】

図 2 6 は、本発明の好適な実施例におけるユーザ管理 DB 7 4 0 の管理する情報を示す概念図である。図に示すように、ユーザ管理 DB 7 4 0 は、ユーザ ID 7 4 1、クッキー 7 4 3、e-mail アドレス 7 4 5、ユーザ・プロフィール情報 7 4 7 を管理している。ユーザ・プロフィール情報 7 4 7 には、年齢、職業、勤務先、住所、勤務先住所など、そのユーザの情報が入っている。本発明の好適な実施例においてユーザは、インターネット上で所定のサービスの提供を受けることを条件に、これらの情報を登録する。ユーザ ID は、システムによって自動的に生成される。システムにおいては、クッキー 7 4 3 やユーザ ID をキーに、そのレコードに含まれる情報を取得することができる。

【0096】

エグゼキューション・ランタイム 5 9 3 が会員として登録されたユーザであると認識した場合には、ユーザにパブリッシュ済みのイベント・モニタ・パーツの

一覧を表示する。(メッセージ5904~5906)。なお、エクゼキューション・ランタイム593が会員として登録されたユーザないと認識した場合には、ユーザ登録パネルを出力することもできる。また、本発明の好適な実施例においては、会員向けのサブスクリプション・サービスを行なっているが、会員性でなく一般の公衆を対象としたサブスクリプション・サービスを行なうこともできる。

【0097】

ユーザは、イベント・モニタを選択すると、イベントの設定画面が表示される(メッセージ5907、5908)。そして、ユーザは、条件式のパラメータや通知方法を設定する(メッセージ5909)。例えば、A社の株価が120.00円以上になった場合にe-mailによる通知を希望するといった設定ができる。

【0098】

そして、この設定された情報とユーザ管理DBの情報がサブスクリプションDB597に格納される(メッセージ5910~5913)。図27は、本発明の好適な実施例におけるサブスクリプションDB597の管理項目を示す概念図である。図に示すように、サブスクリプションDB750には、サブスクリプションID751、ユーザID753、パーツID755、条件式757、通知形式758、キャンペーン・フラグ759が管理される。そして、ユーザの指定したイベント・モニタが起動していなければ、起動をかける(メッセージ5914)。

【0099】

D-4. イベントのモニタリングと通知

図28は、本発明の好適な実施例における、イベントのモニタリング及び通知手順を示すメッセージフローである。図28に示すように、起動されたイベント・モニタ653は、定期的、または非定期的に変動するデータを含む監視対象651を設定された監視頻度情報に基づいた周期で監視する(メッセージ6501)。本発明の好適な実施例において、イベント・モニタ653は、監視対象、イ

イベント発生条件、監視頻度、サブスクリプションID、イベントフラグの情報を有しておりイベントフラグがオンのものの監視を行なっている。なお、本発明の好適な実施例においては、イベント・モニタをさらに監視するモニタ・パーツがあり、スケジュールの終了したイベント・モニタのイベントフラグ733（図24）をオフにし、イベント・モニタ651に通知している。

【0100】

そして、イベント・モニタ651がイベント発生条件に適合したと判断した場合に、サブスクリプションDB655にアクセスし、サブスクリプションIDに対応するユーザIDとパーツIDを返す（メッセージ6502、6503）。そして、イベント・モニタ653は、パーツIDをキーに配置ルールDB657にアクセスし、条件判定セル・パーツID735（図24）を取得する。また、コンポーネントDBにアクセスし、条件判定セル・パーツの判定条件を取り出し、ユーザ管理DBのユーザ・プロフィールと比較し、キャンペーンの対象であるか否かを判断する（メッセージ6504、6505）。

【0101】

キャンペーンの対象であると判断されたユーザであった場合には、条件判定セル・パーツに対応するイベント対象セル・パーツを取り出し、そのイベント対象セルパーツにそのユーザのユーザIDまたはクッキーを登録する（メッセージ6506）。通知形式にwebを指定しているユーザのみを登録することもできる。

【0102】

そして、サブスクリプションDBから取り出した通知形式758にemailが指定されている場合には、イベント・モニタ653は、イベント対象セル・パーツに登録されているemailパーツのIDと、ユーザIDをエクゼキューション・ランタイム659に渡す（メッセージ6507）。

【0103】

エクゼキューション・ランタイム659は、emailパーツにアクセスし、emailセンダ（From）を取得し（メッセージ6508～6511）、ユーザIDとともにemailセンダ663にemailの発信を依頼す

る（メッセージ 6512）。

【0104】

e-mail センダ 663 は、ユーザ管理 DB 665 にアクセスし、ユーザ ID から e-mail アドレス取得し、e-mail パーツがプロパティとして保持する from、コンテンツの情報を基に e-mail を生成し、e-mail の発信を行なう（メッセージ 6515）。

【0105】

そして、このユーザが、所定のページテンプレートを要求する HTTP リクエストを送信してきた場合には、図 16、17 で説明した処理が実行される。そして、この処理に使用される配置オブジェクトには、図 24 に示すような、イベント・フラグ 733、セルパーツ ID 735 も、スケジュール 727、728、パブリッシュ・フラグ 729 とともに表示条件として判断される。係る場合、セル・パーツ ID 735 には、図 28 のメッセージ 6506 において、このユーザが登録されたセル・パーツを指定しており、イベント・フラグもオンにセットされているので、表示エリアに所定のパーツ（バナー）等の表示される HTML を取得することになる。

【0106】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、表示情報の管理者に、HTML ファイルの編集や CGI 等のサーバ・プログラムの修正を強いることなく、ページ・テンプレートに埋めこむコンテンツの内容やレイアウトを変更することができる。また、ユーザによってアクセスされたときの状況に応じてページ・テンプレートに埋めこむコンテンツの内容やレイアウトを動的に変更することができる。また、各ユーザの嗜好に適合すると思われる情報を、そのユーザまたはそのユーザを含むグループにのみ提供し、広告効果等を高めることができる。

【0107】

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の情報端末、ウェブ・サーバ、クライアント・マシンのハードウェア構成の一実施例を示すブロック図である。

【図 2】 本発明の好適な実施例における処理要素のブロック図である。

【図 3】 本発明の好適な実施例におけるパーツの状態遷移を示す概念図である。

【図 4】 本発明の好適な実施例における、コンテンツ登録手順を示すメッセージフローである。

【図 5】 本発明の好適な実施例における、ページ・テンプレート登録手順を示すメッセージフローである。

【図 6】 本発明の好適な実施例におけるページテンプレートを説明するための概念図である。

【図 7】 本発明の好適な実施例における、パーツ作成手順を示すメッセージフローである。

【図 8】 本発明の好適な実施例における、パーツ作成手順を示すメッセージフローである。

【図 9】 本発明の好適な実施例におけるページ・デザイナの画面構成を示す概念図である。

【図 10】 本発明の好適な実施例における、パーツ配置手順を示すメッセージフローである。

【図 11】 本発明の好適な実施例における、パーツ配置手順を示すメッセージフローである。

【図 12】 本発明の好適な実施例における、表示エリアへのパーツの追加手順を示すメッセージフローである。

【図 13】 本発明の好適な実施例における、パーツ選択パネルの概念図である。

【図 14】 本発明の好適な実施例における、配置済みパーツに対するスケジュール定義の手順を示すメッセージフローである。

【図 15】 本発明の好適な実施例における、表示エリアへ埋めこむコンテンツのパブリッシュ決定の手順を示すメッセージフローである。

【図 16】 本発明の好適な実施例における、表示エリアへ埋めこむコンテンツの生成手順を示すメッセージフローである。

【図 1 7】 本発明の好適な実施例における、表示エリアへ埋めこむコンテンツの生成手順を示すメッセージフローである。

【図 1 8】 本発明の好適な実施例における表示エリアを定義するコードの一例を示す図である。

【図 1 9】 本発明の好適な実施例における配置ルール DB の概念図である。

【図 2 0】 本発明の好適な実施例におけるコンポーネント DB の概念図である。

【図 2 1】 本発明の好適な実施例における表示エリアに埋めこむコンテンツの整形を説明する概念図である。

【図 2 2】 本発明の好適な実施例における、イベント・モニタの登録手順を示すメッセージフローである。

【図 2 3】 本発明の好適な実施例における、キャンペーン定義手順を示すメッセージフローである。

【図 2 4】 本発明の好適な実施例における配置ルール DB の概念図である。

【図 2 5】 本発明の好適な実施例における、イベントのサブスクライプの手順を示すメッセージフローである。

【図 2 6】 本発明の好適な実施例におけるユーザ管理 DB の管理する情報を示す概念図である。

【図 2 7】 本発明の好適な実施例におけるサブスクリプション DB の管理項目を示す概念図である。

【図 2 8】 本発明の好適な実施例における、イベントのモニタリング及び通知手順を示すメッセージフローである。

【図 2 9】 ページテンプレートへコンテンツを埋めこむ従来技術である。

【図 3 0】 ページテンプレートへコンテンツを埋めこむ従来技術である。

【符号の説明】

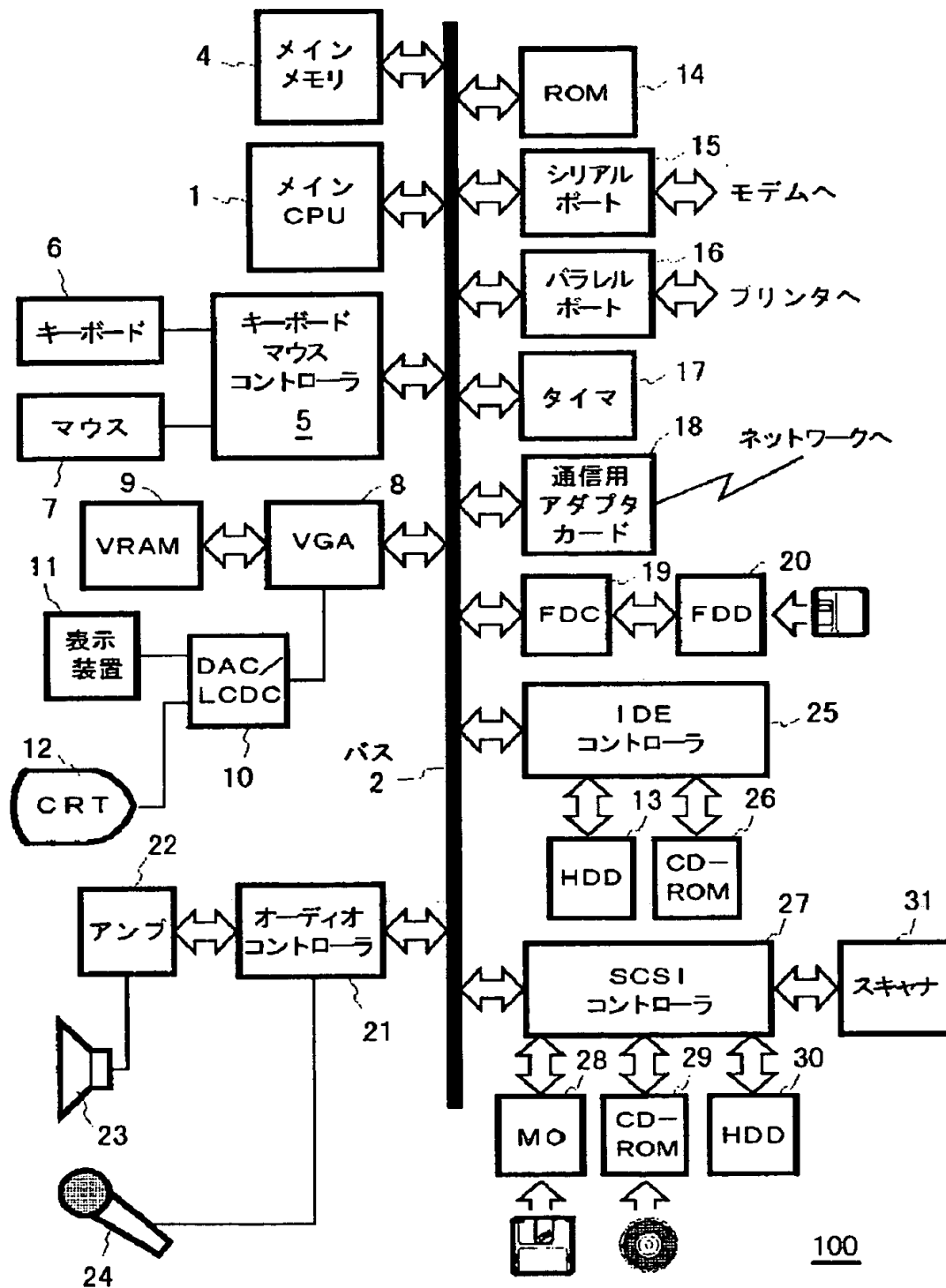
1 1 0 情報端末

1 1 1 ウェブ・ブラウザ

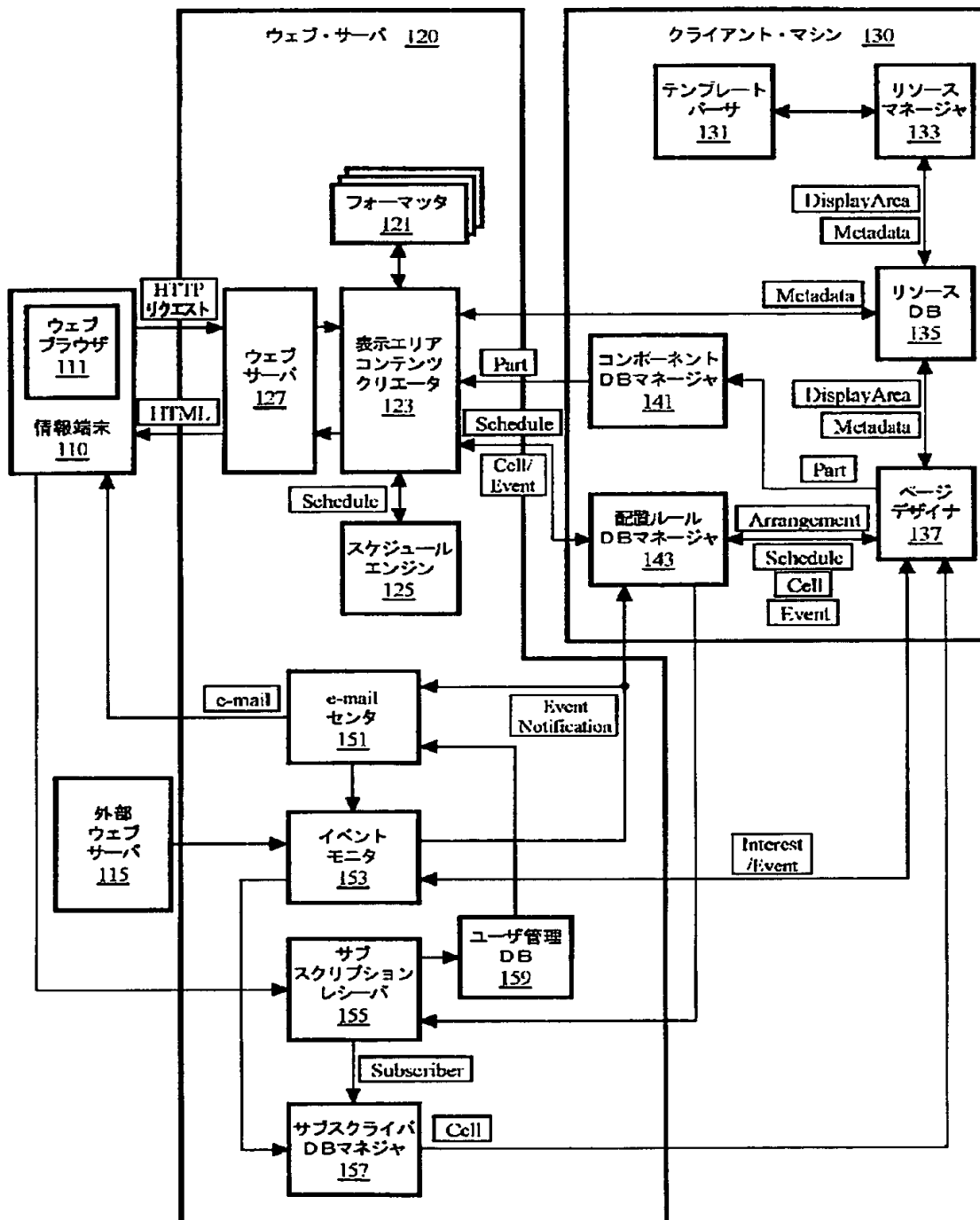
- 1 1 5 外部ウェブ・サーバ
- 1 2 0 ウェブ・サーバ・マシン
- 1 2 1 フォーマッタ
- 1 2 3 表示エリア・コンテンツ・クリエータ
- 1 2 5 スケジュール・エンジン
- 1 2 7 ウェブ・サーバ・ソフトウェア
- 1 3 0 クライアント・マシン
- 1 3 1 テンプレート・パーサ
- 1 3 3 リソース・マネージャ
- 1 3 5 リソースDBマネージャ
- 1 3 7 ページ・デザイナー
- 1 4 1 コンポーネントDBマネージャ
- 1 4 3 配置ルールDBマネージャ
- 1 5 1 e-mail センダ
- 1 5 3 イベント・モニタ
- 1 5 5 サブスクリプション・レシーバ
- 1 5 7 サブスクライバDBマネージャ
- 1 5 9 ユーザ管理DB

【書類名】 図面

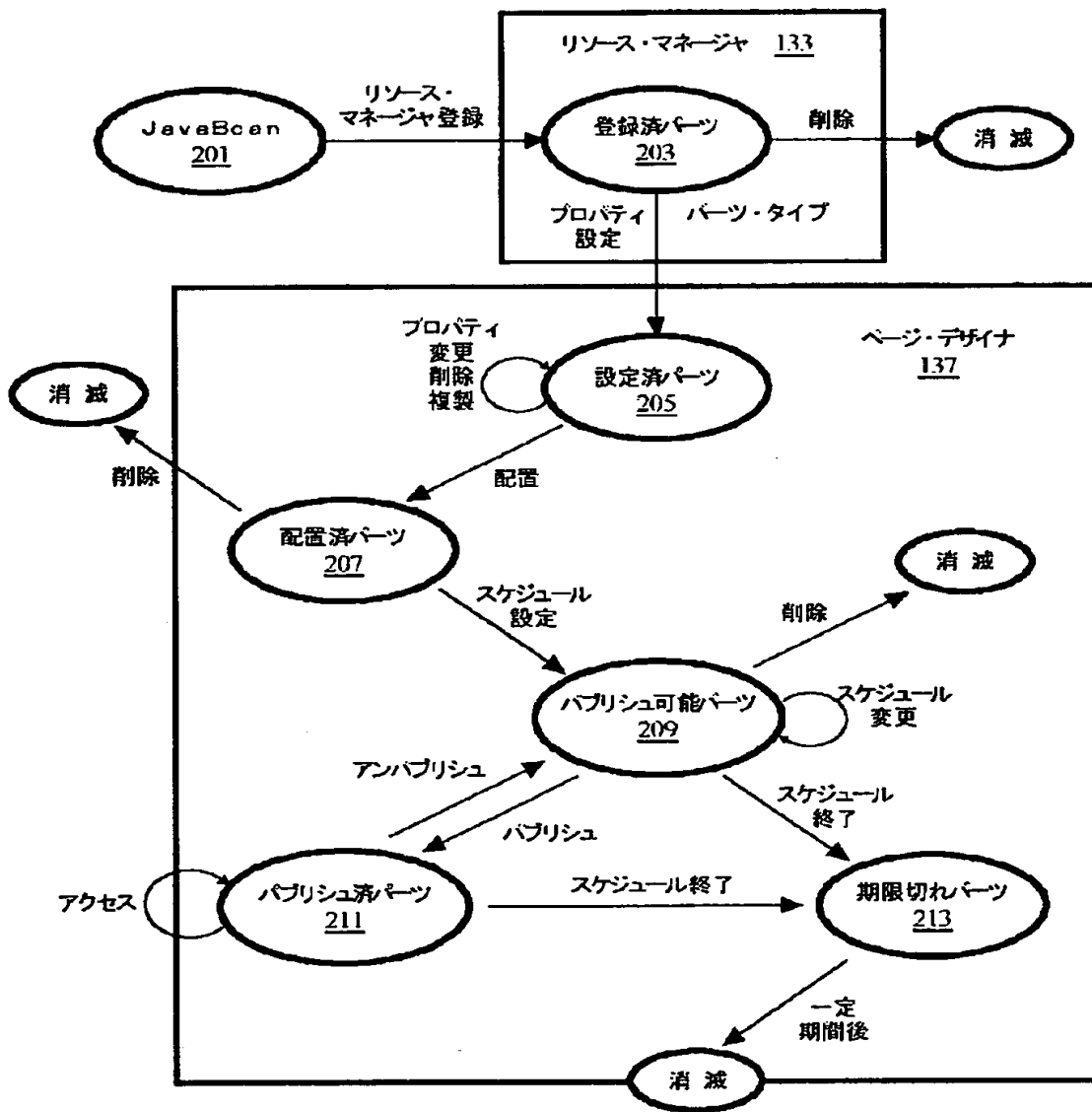
【図 1】



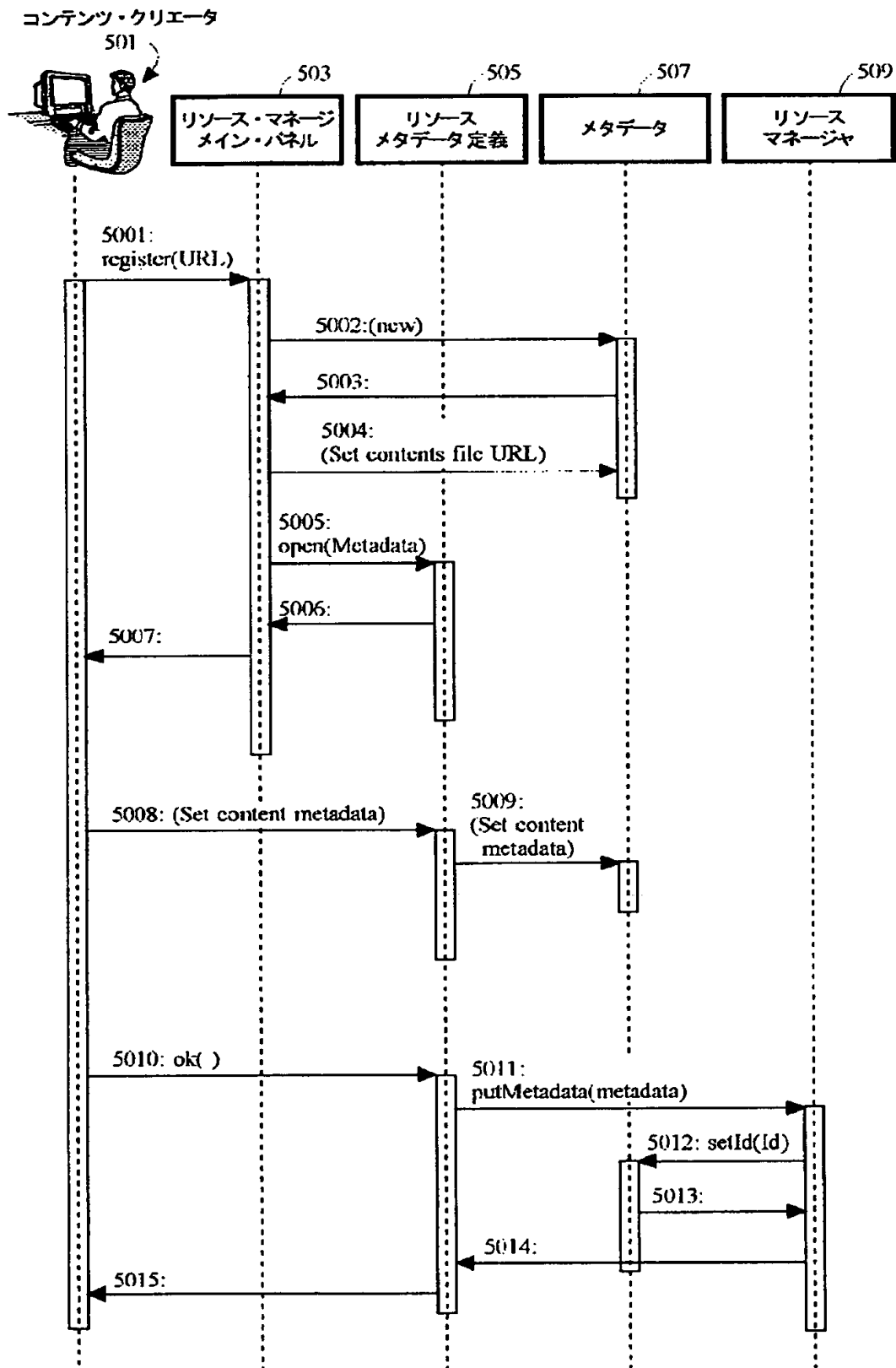
【図 2】



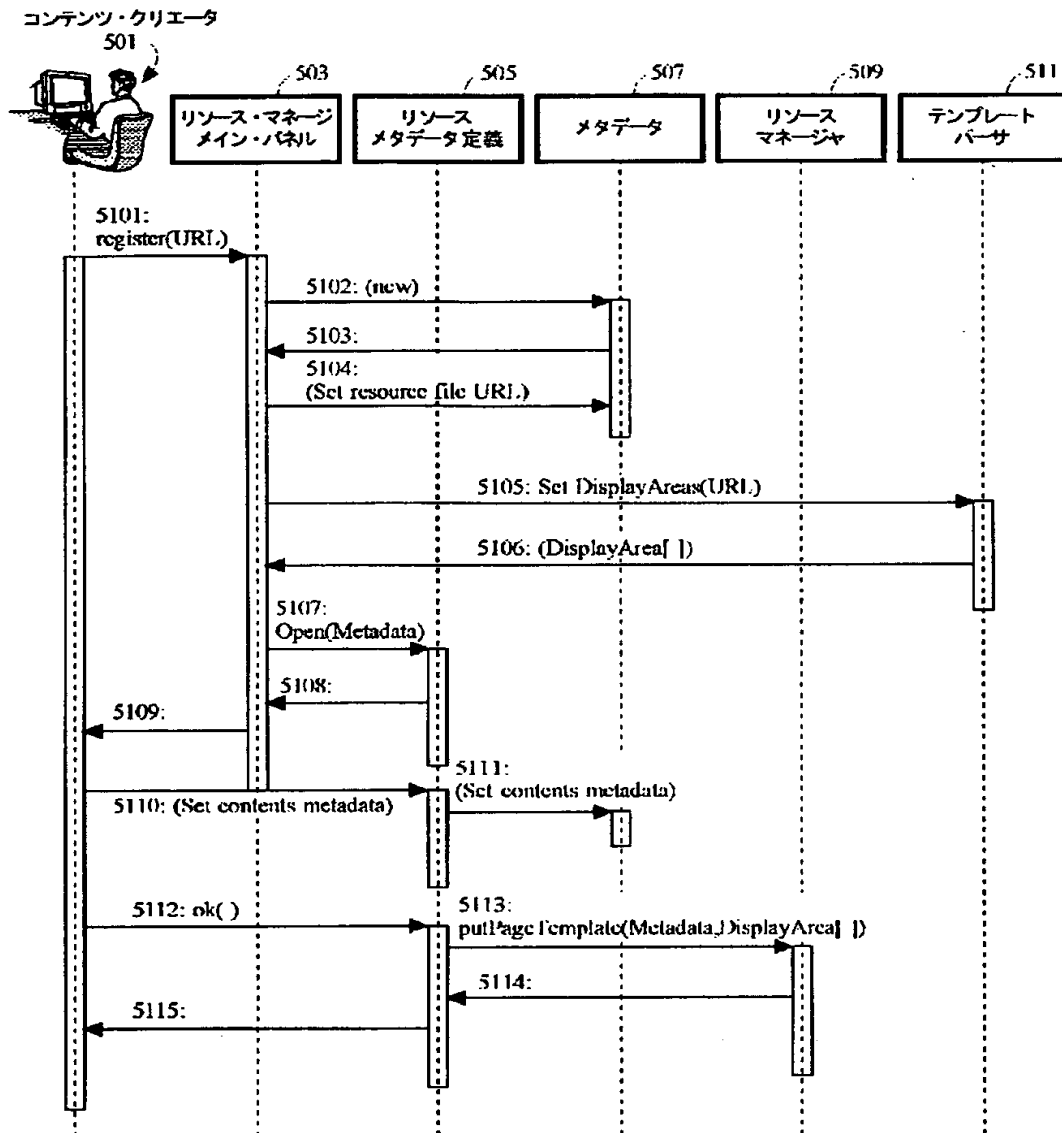
【図 3】



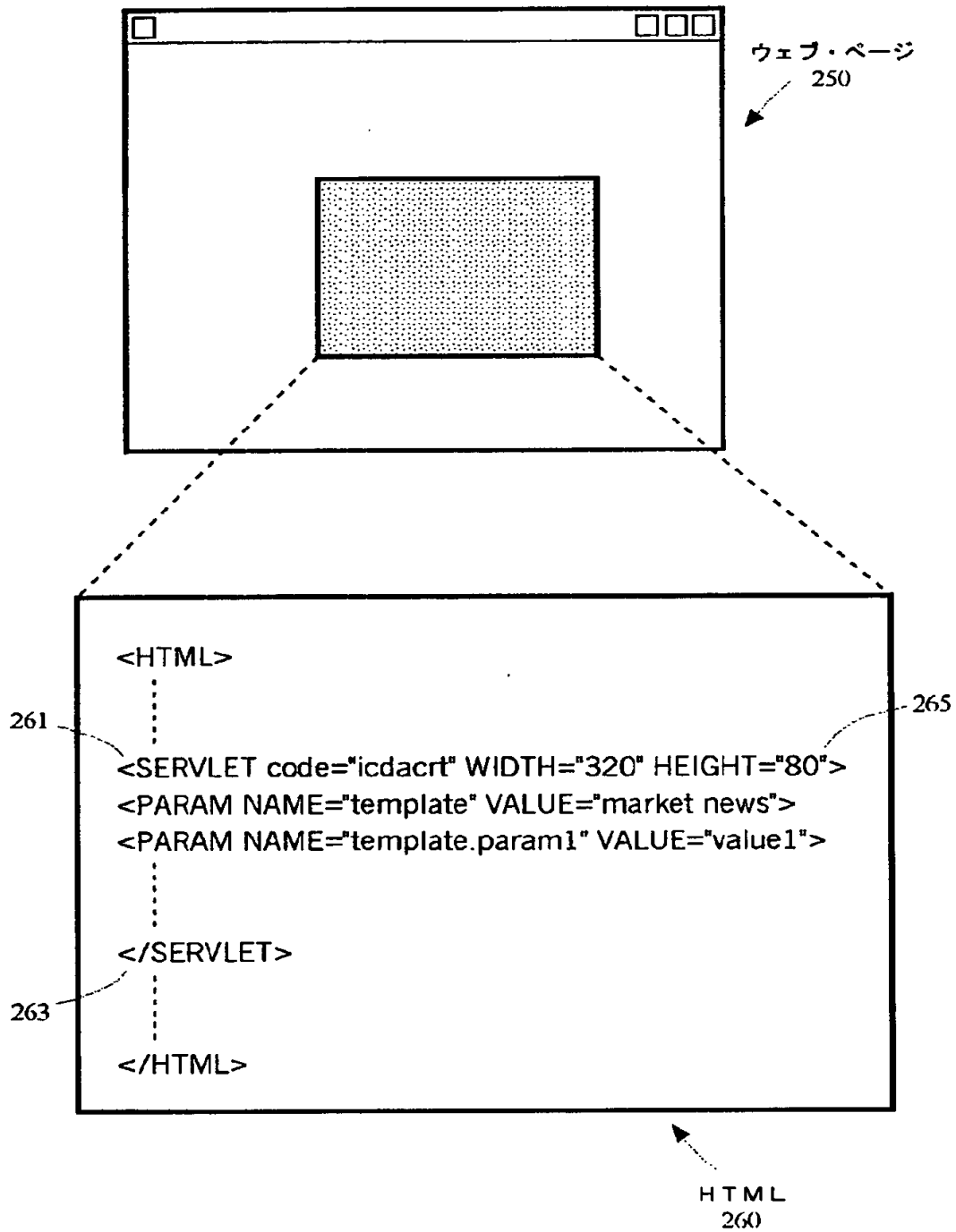
【図 4】



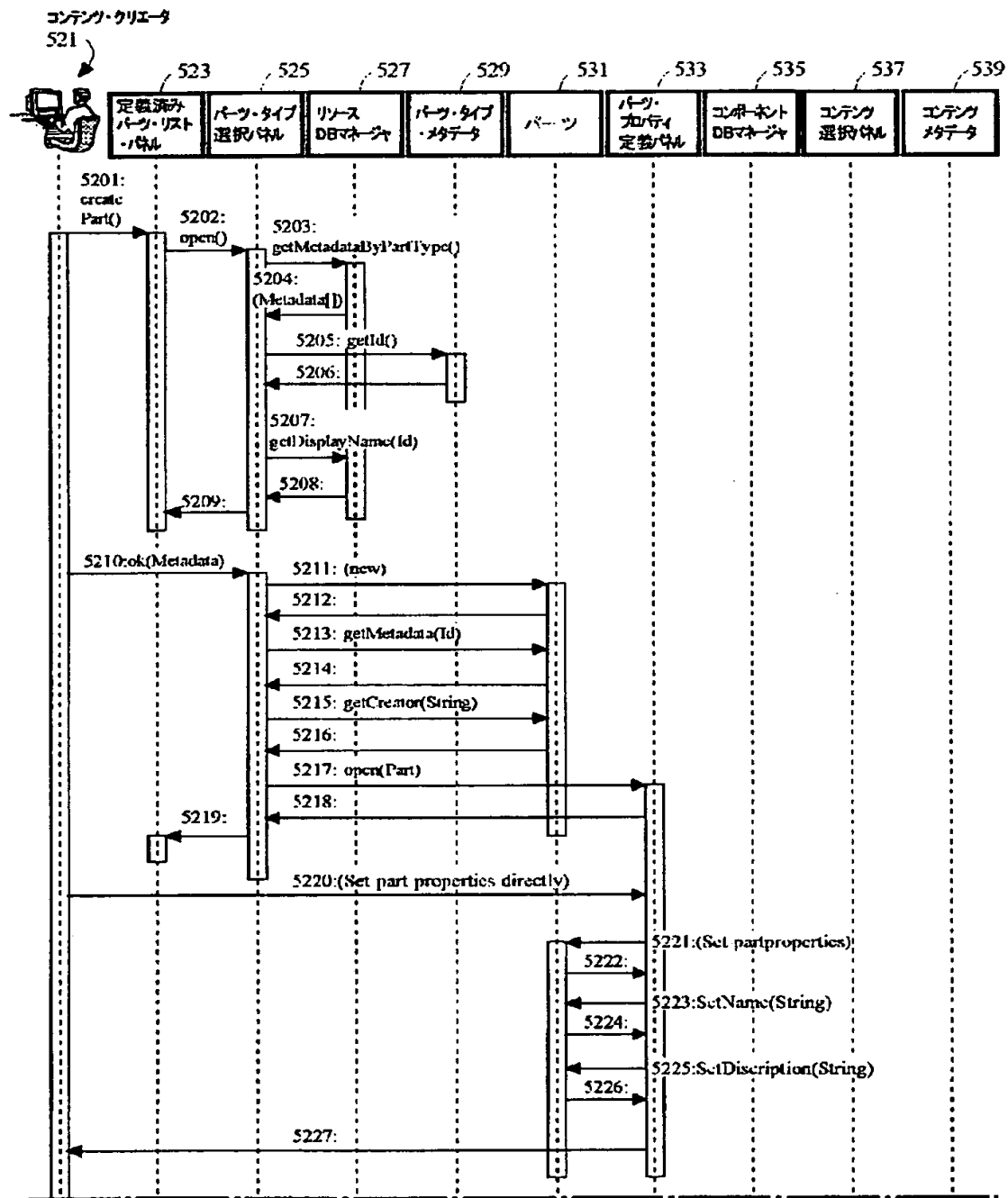
【図 5】



【図 6】

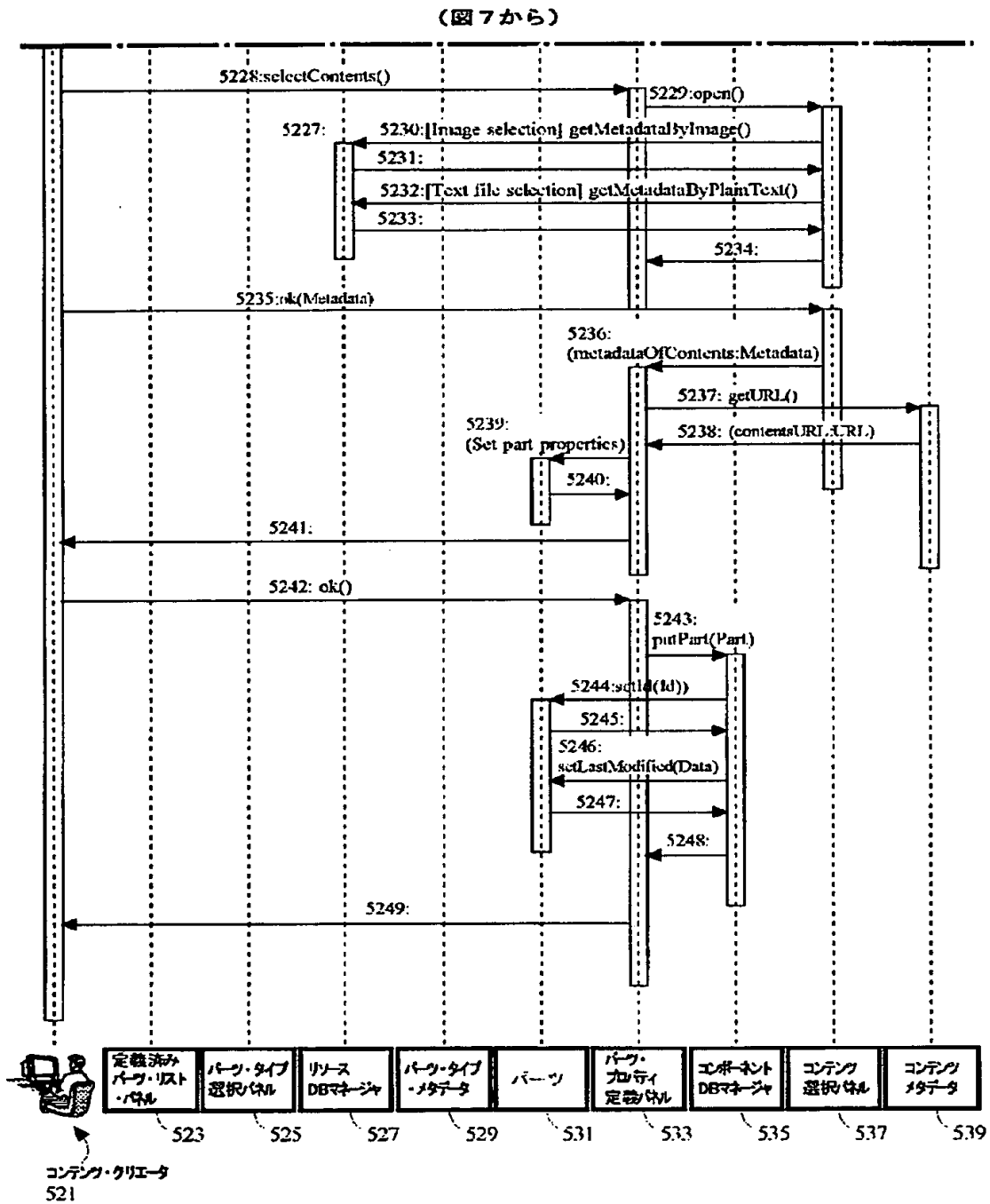


【図 7】

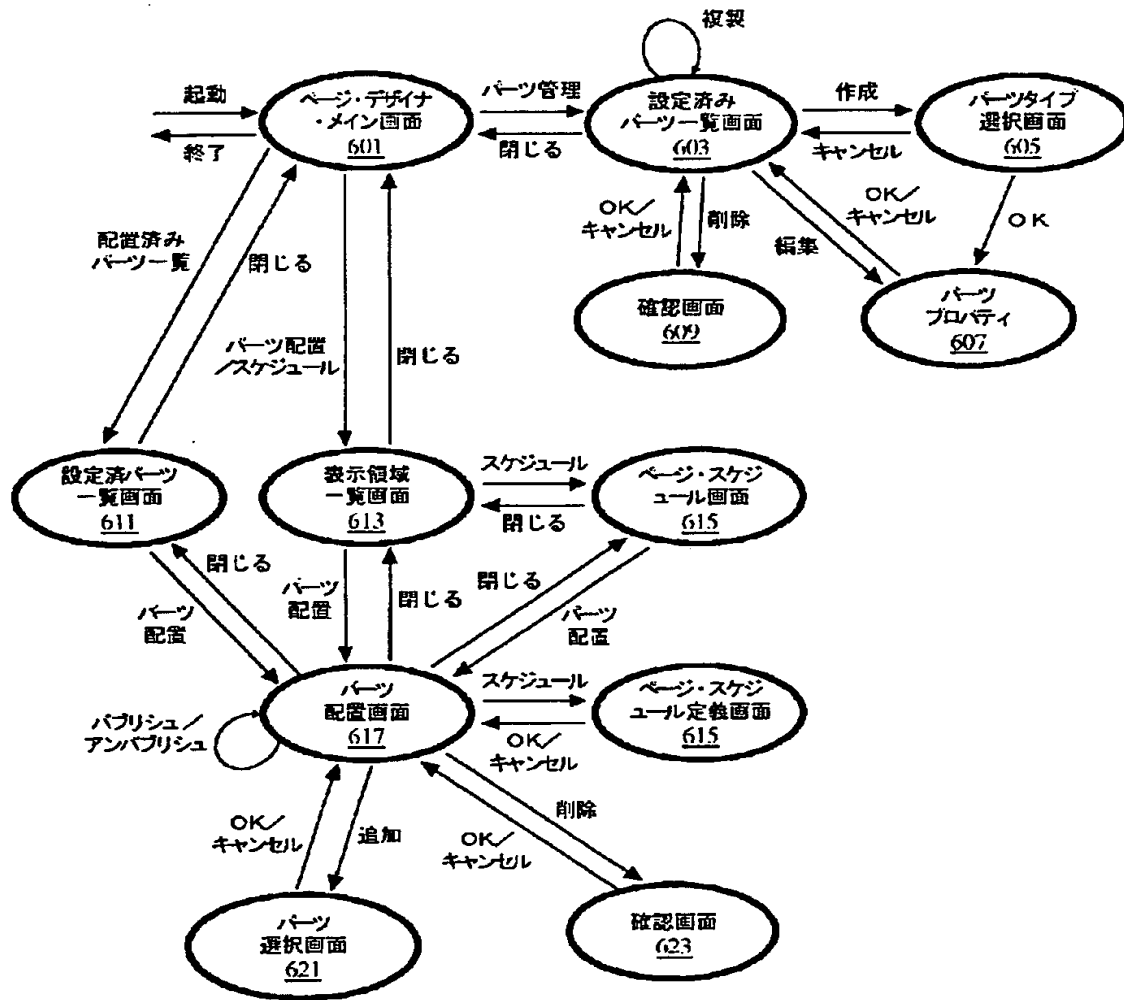


(図 8 ~)

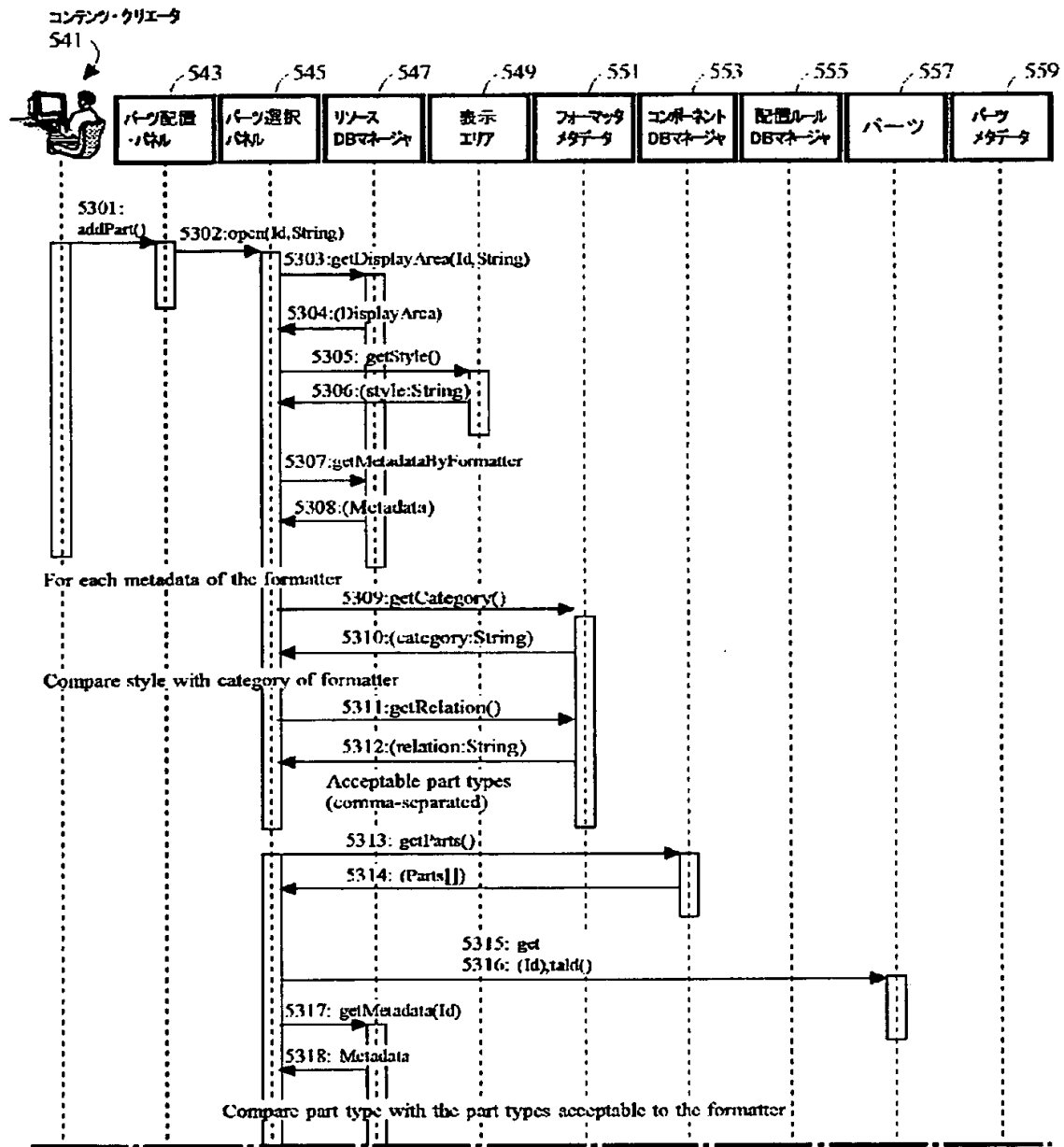
【図 8】



【図 9】



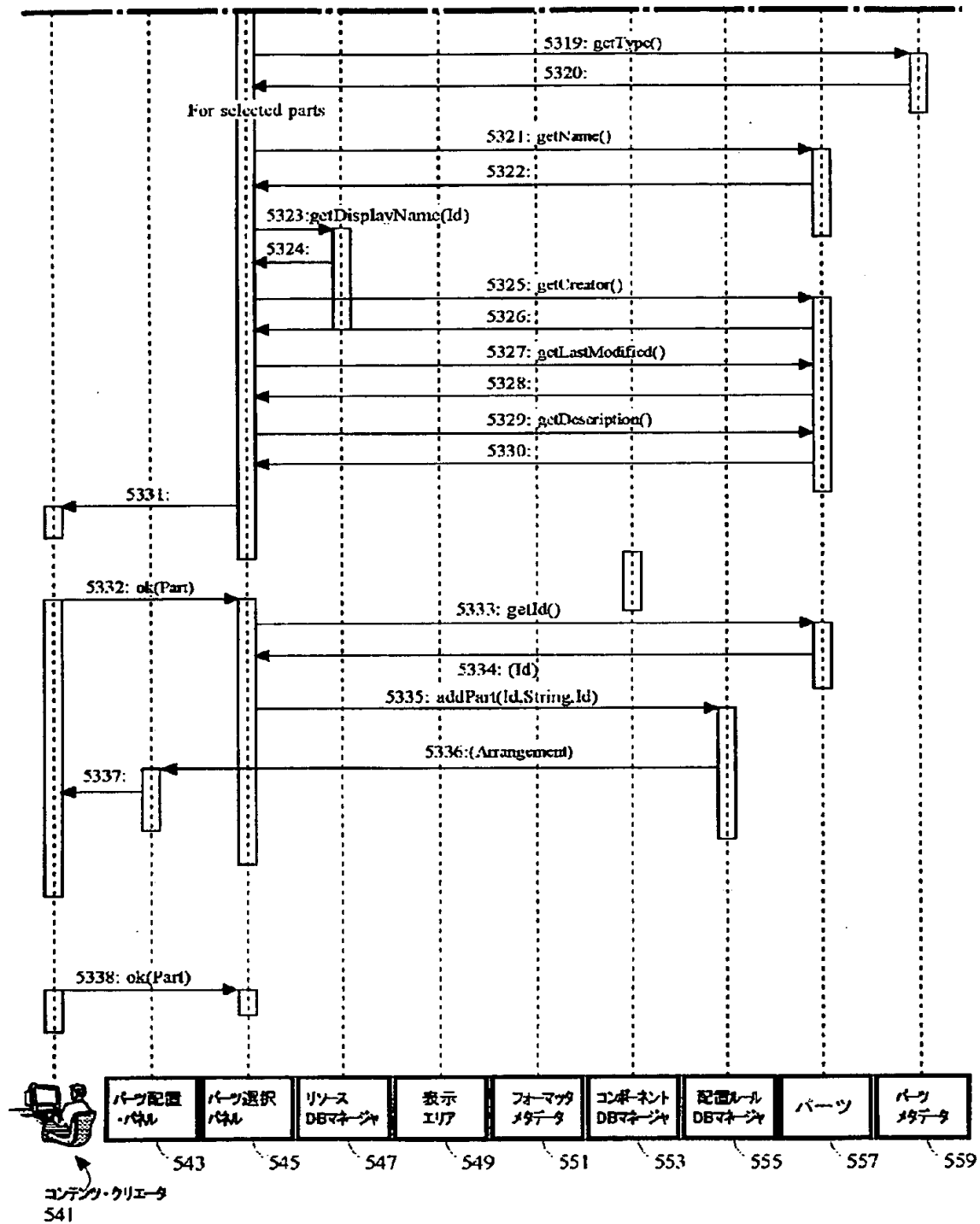
【図 1 0】



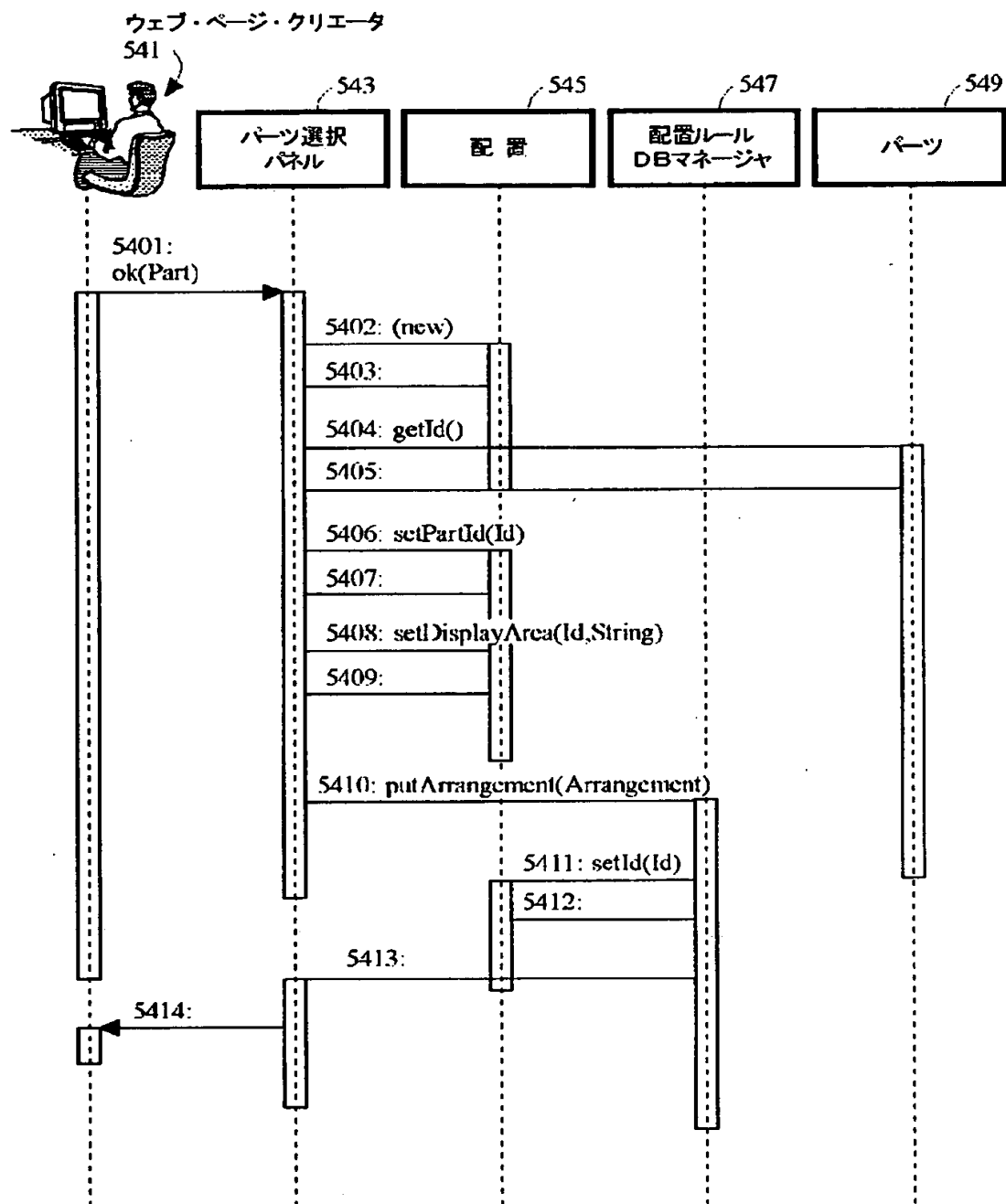
(図 1 1 ~)

【図 1 1】

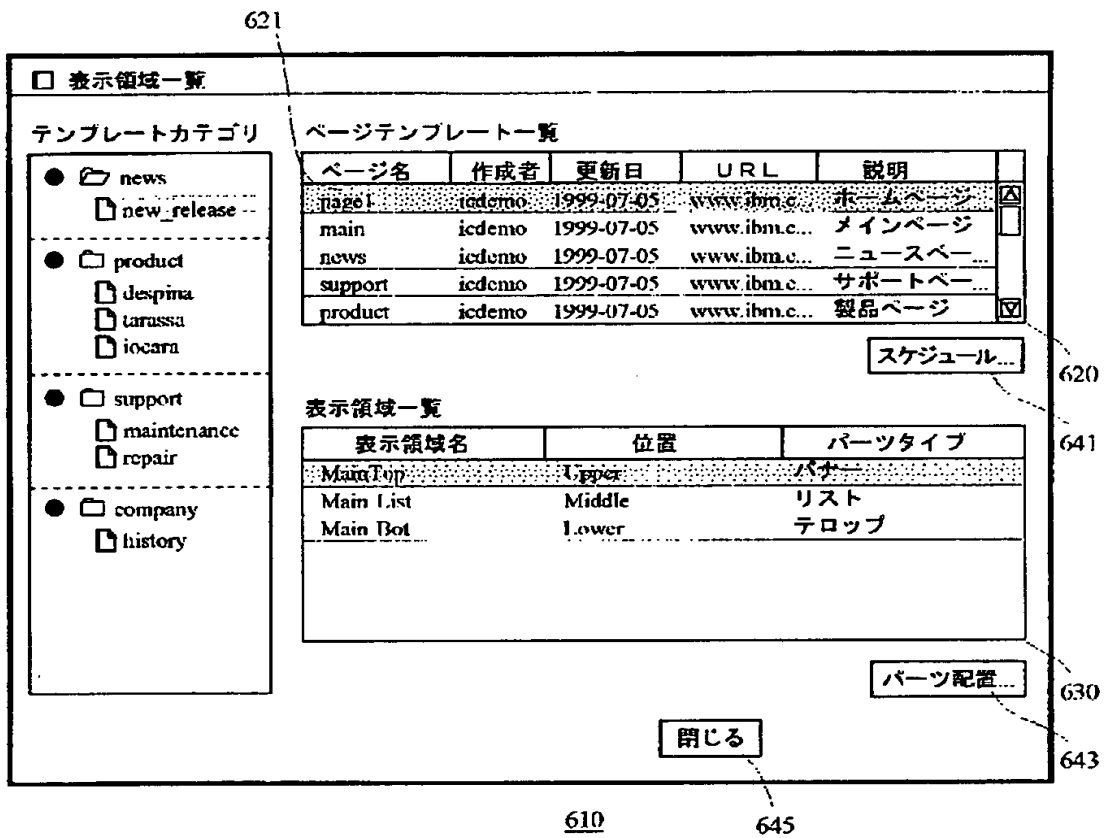
(図 10 から)



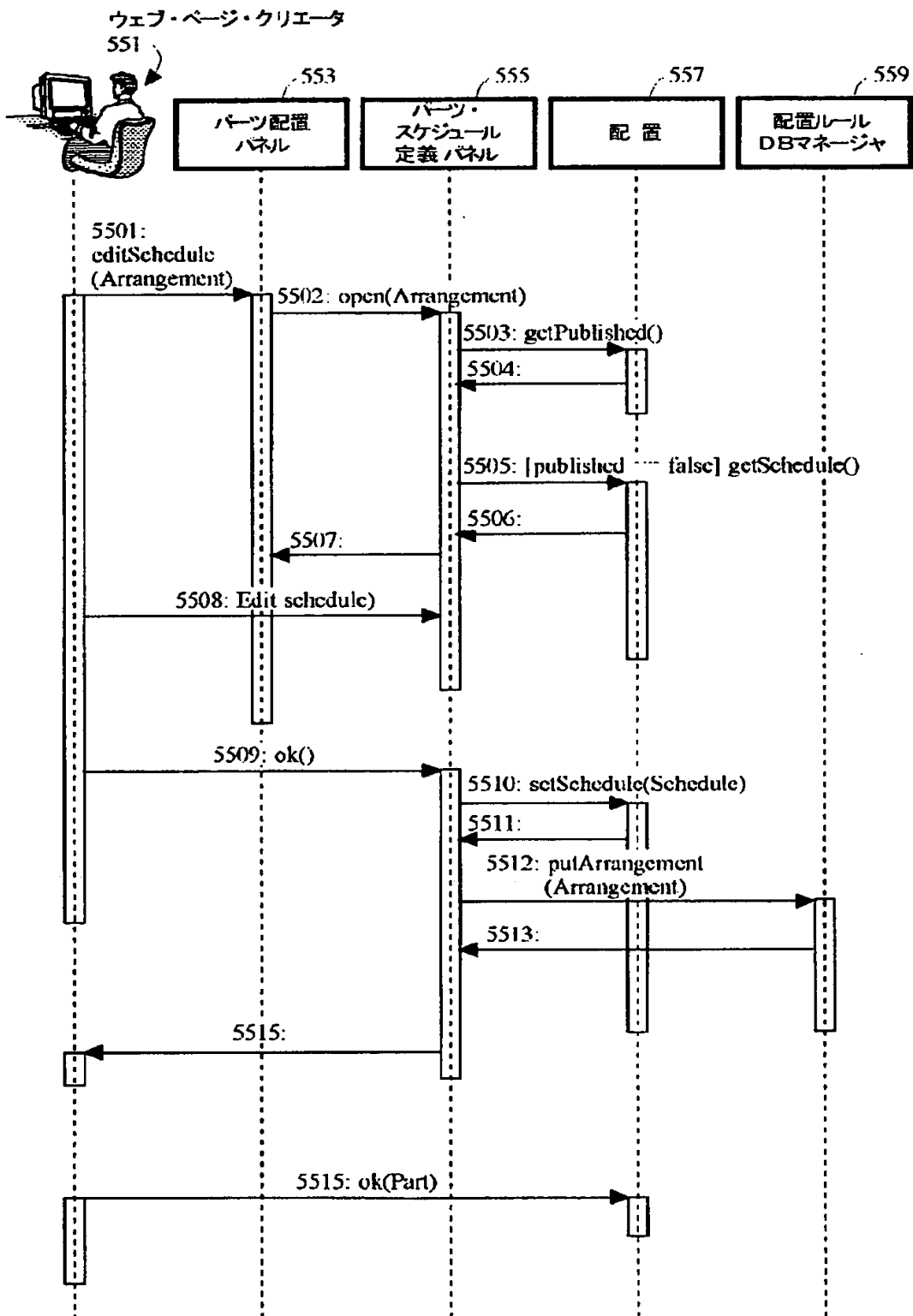
【図 1 2】



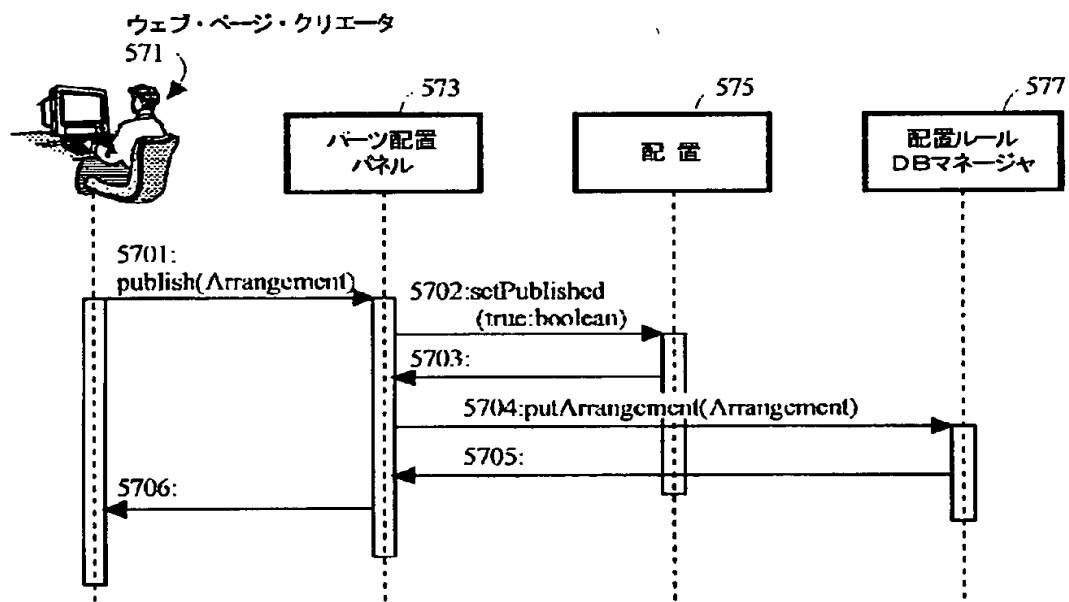
【図 13】



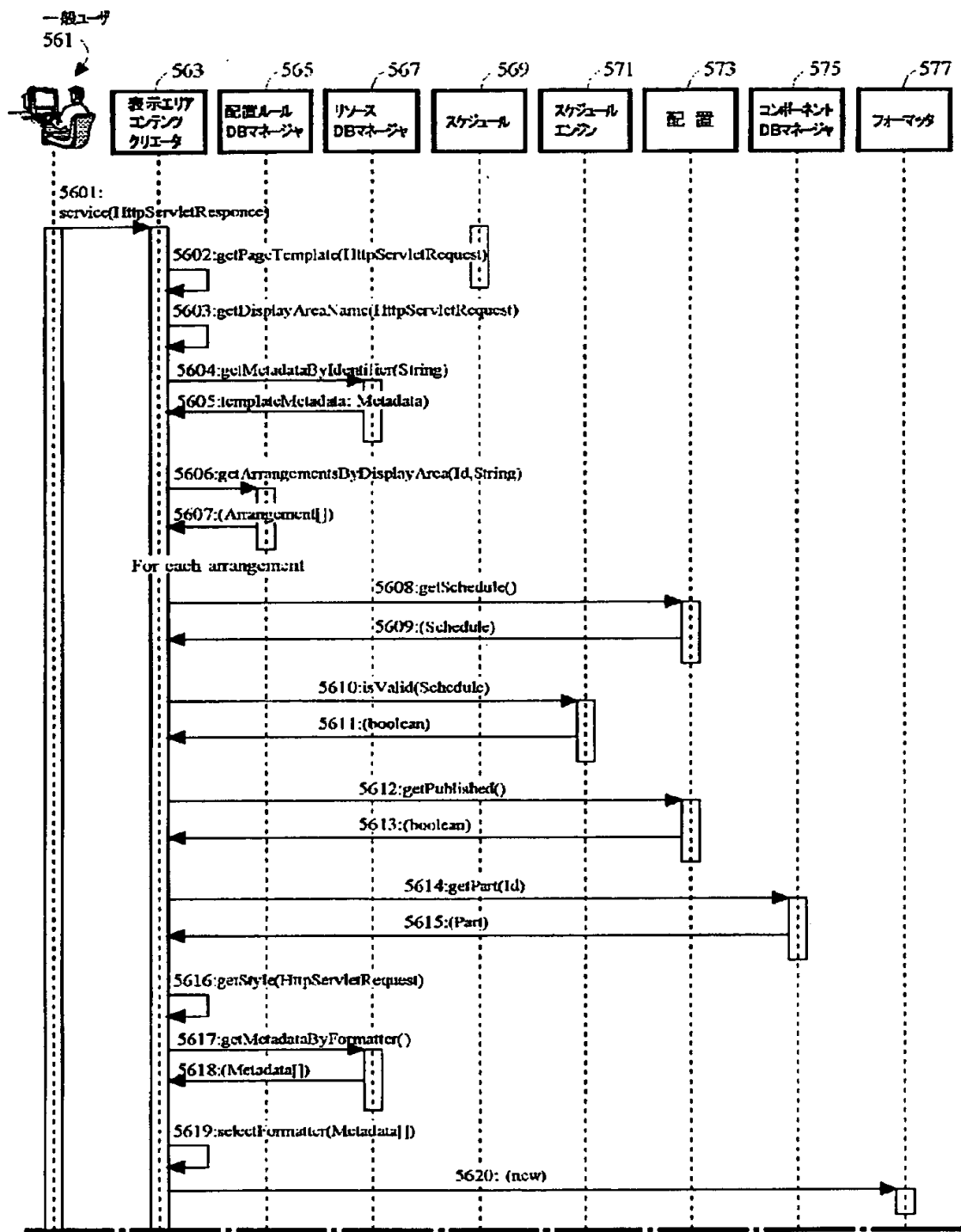
【図 1 4】



【図 1 5】



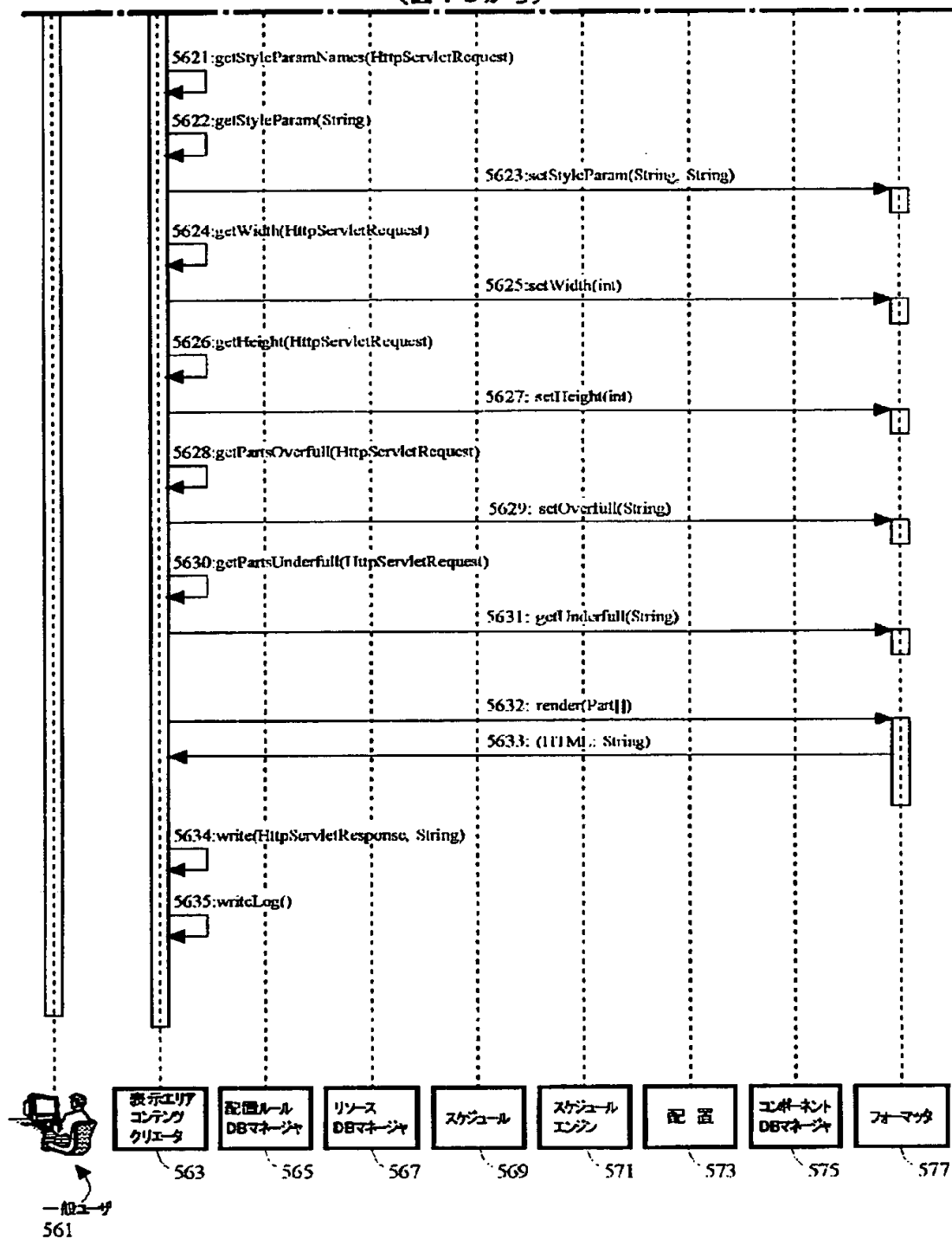
【図 1 6】



(図 1 7 ~)

【图 1 7】

（図 16 から）



【図 1 8】

```

<SERVLET code=icdacr codebase=servlet>
  <PARAM NAME="name" VALUE="product_ad">
  <PARAM NAME="style" VALUE="banner_low">
  <PARAM NAME="direction" VALUE="horizontal">
  <PARAM NAME="bgColor" VALUE="Gray">
  <PARAM NAME="width" VALUE="300">
  <PARAM NAME="height" VALUE="80">
  <PARAM NAME="position" VALUE="top">
  <PARAM NAME="default" VALUE="<IMG SRC='default_img.gif'>">
  <PARAM NAME="partsOverfull" VALUE="random">
  <PARAM NAME="partsUnderfull" VALUE="shrink">
</SERVLET>

```

700

表示領域の実装例

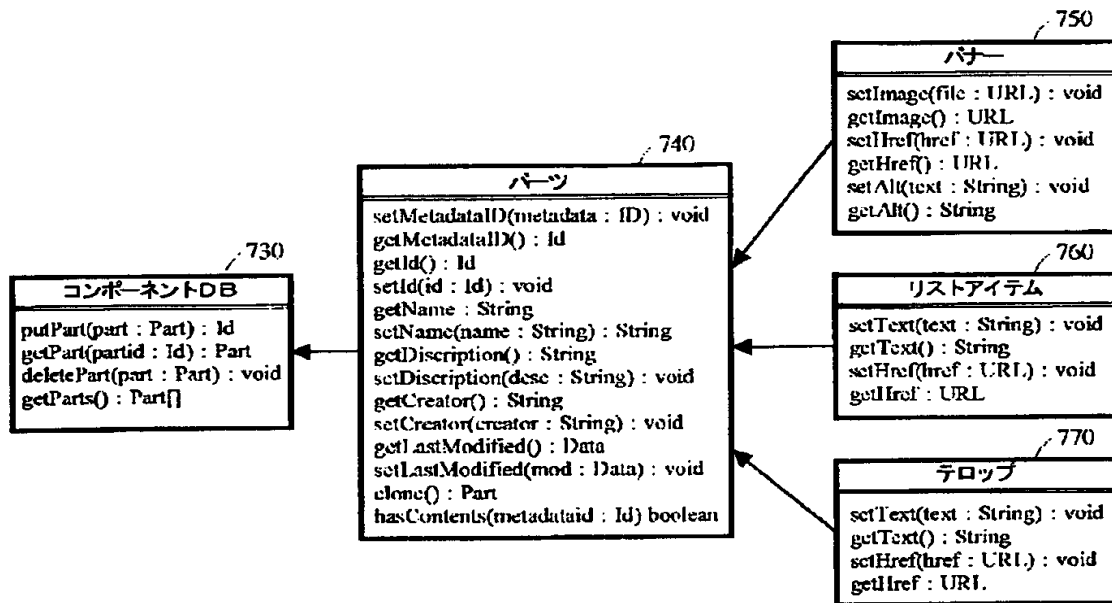
【図 1 9】

721 パーツ ID	723 パーツ表示 エリア名	725 パーツ テンプレートID	727 START	728 END	729 Publish
0001	product_ad	1001	1999-01-01 0:00	1999-07-01 0:00	1
0002	product_ad	1002	1999-07-01 0:00	2000-01-01 0:00	1
0003	product_inf	1003	1999-08-01 4:00	1999-09-20 23:00	0
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

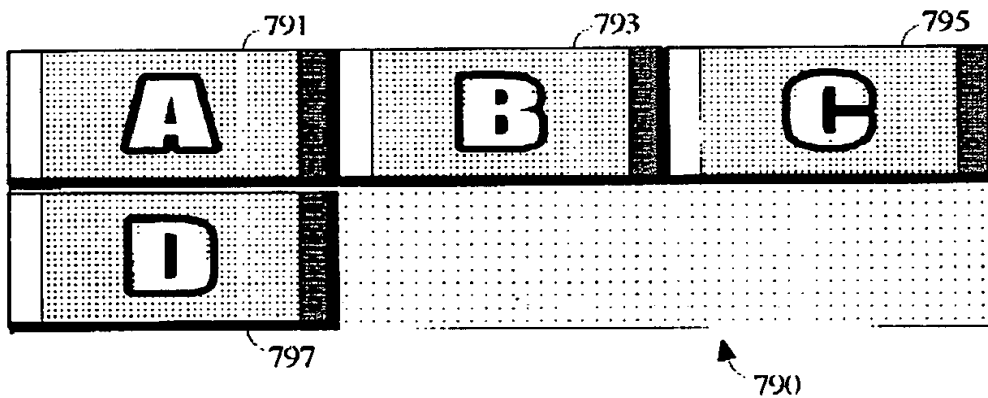
720

配置ルールDB

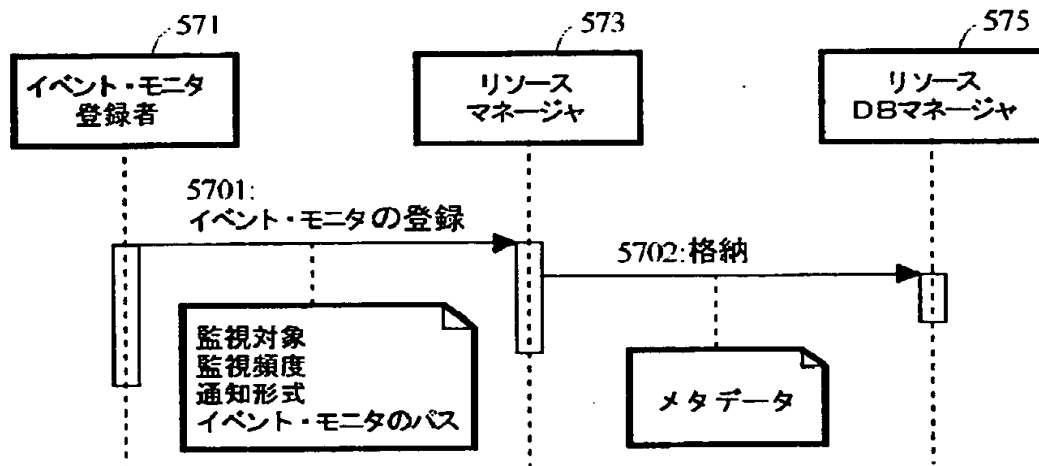
【図 2 0】



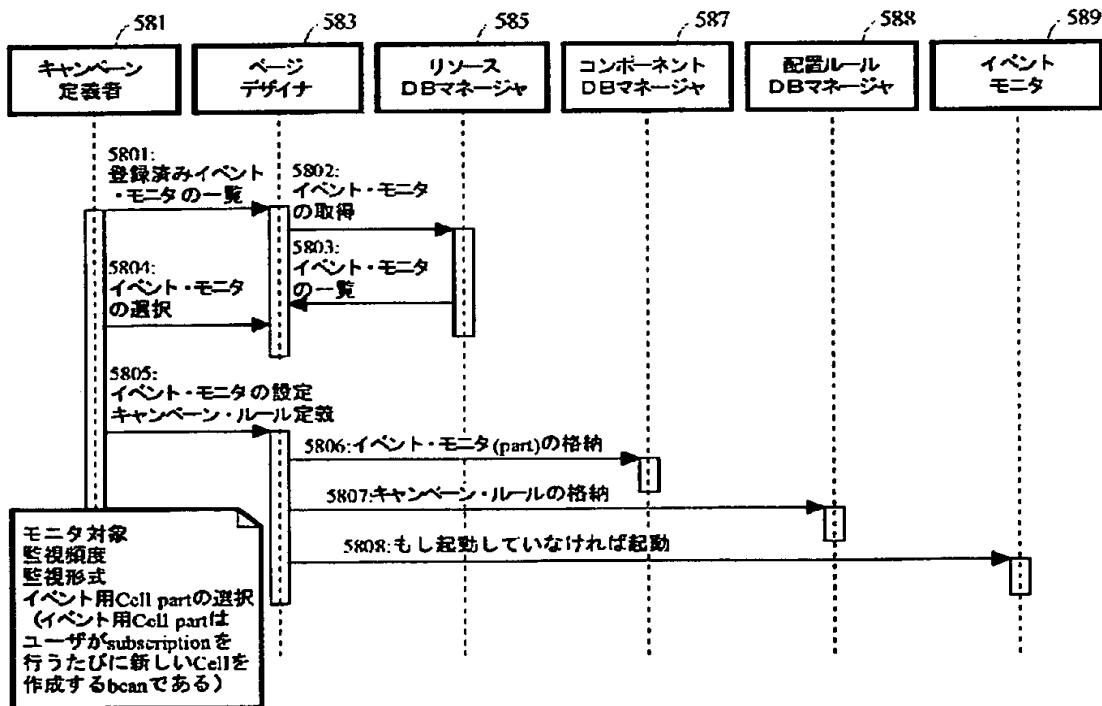
【図 2 1】



【図 2 2】



【図 2 3】



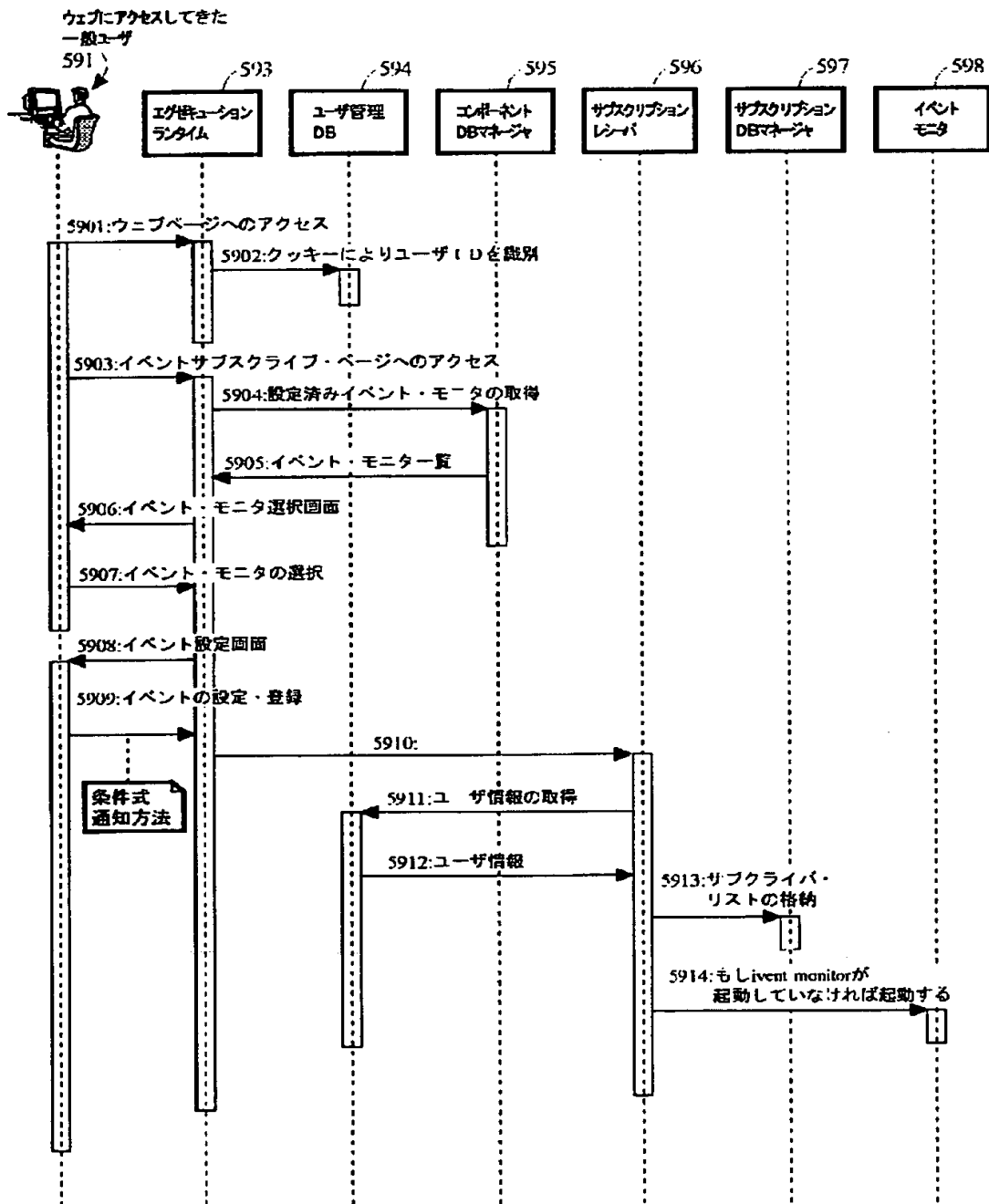
【図 2 4】

731 パーツ タイプ	721 パーツ ID	723 パーツ表示 エリア名	725 ページ テンプレートID	727 START	728 END	729 Publish	733 イベント フラグ	735 セル パーツID
バナー	0001	product ad	1001	1999-01-01 0:00	1999-07-01 0:00	1	1	2001
バナー	0002	product ad	1002	1999-07-01 0:00	2000-01-01 0:00	1	1	2001
テロップ	0003	product_inf	1003	1999-08-01 4:00	1999-09-20 23:00	0	0	2001
イベント	0004						1	2003
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

720

配置ルールDB

【図 25】



【図 2 6】

ユーザ ID 741	Cookie 743	e-mail アドレス 745	ユーザ プロフィール 747

720

ユーザ管理DB

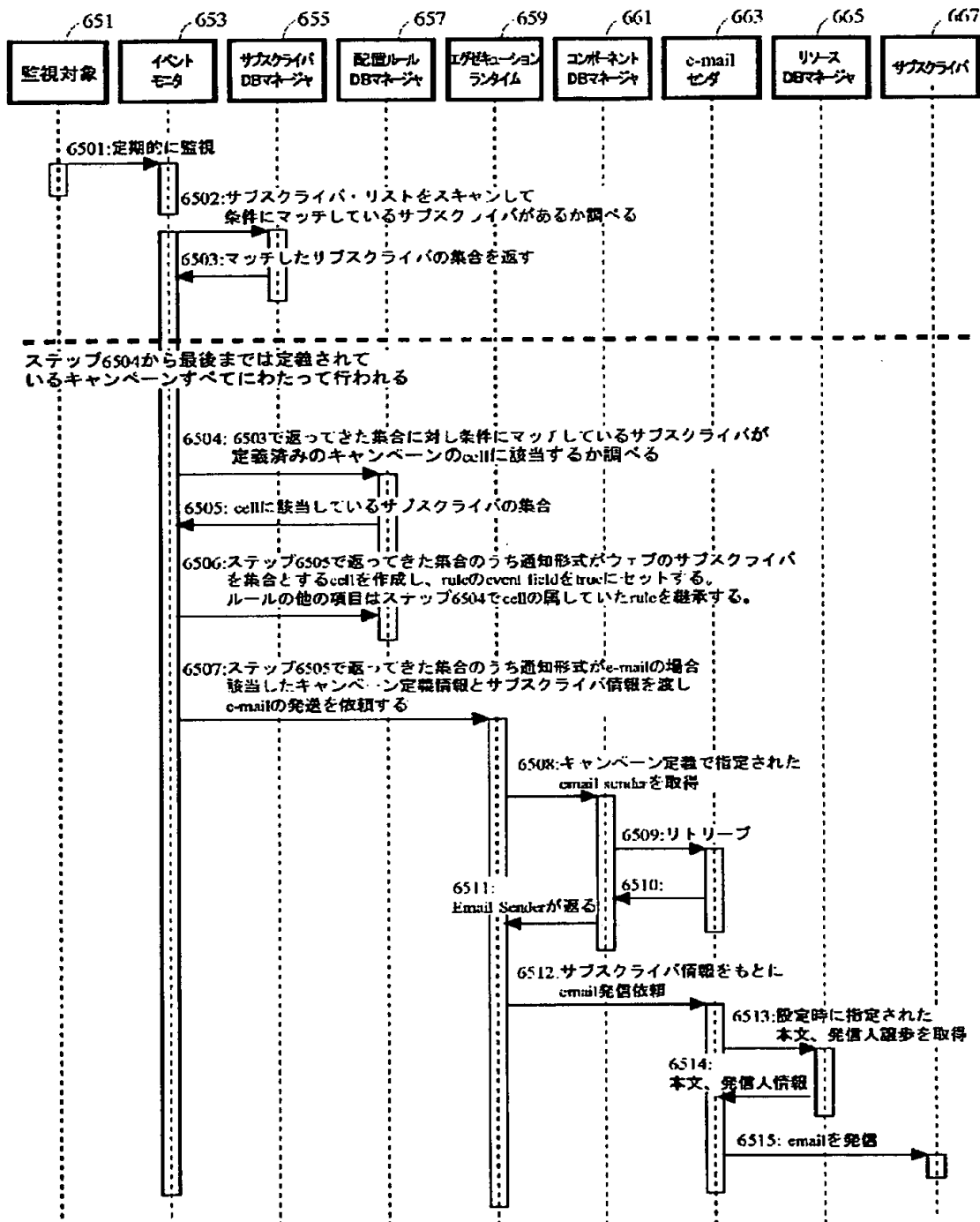
【図 2 7】

サブスクライバ ID 751	ユーザ ID 753	パーツ ID 755	条件式 757	通知形式 758	キャンペーン フラグ 759

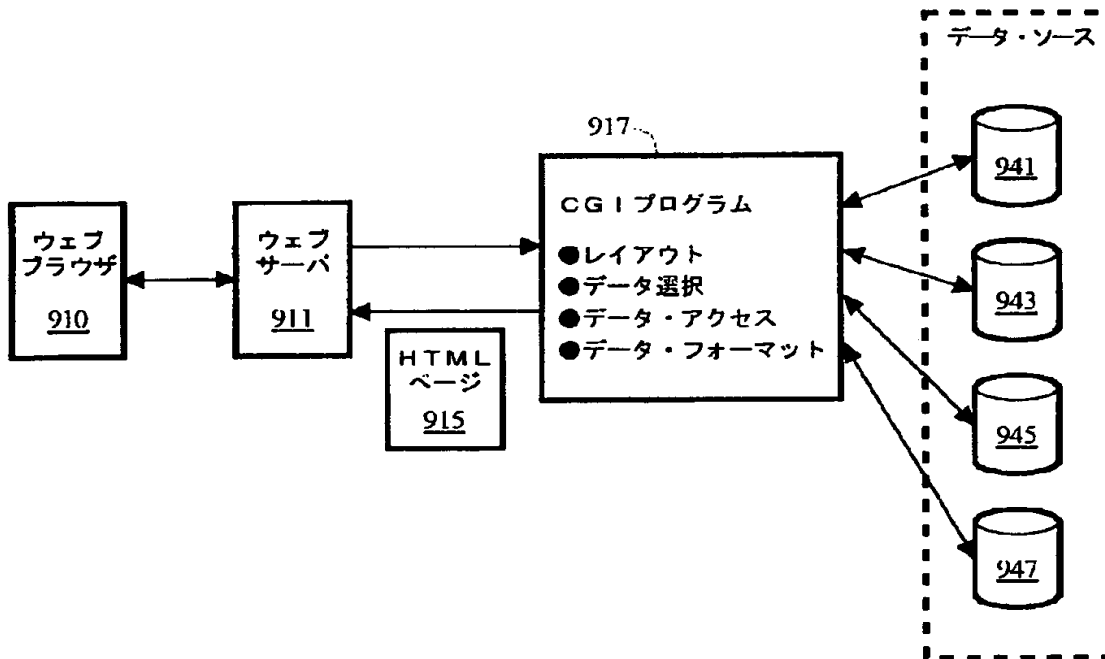
750

サブスクライバDB

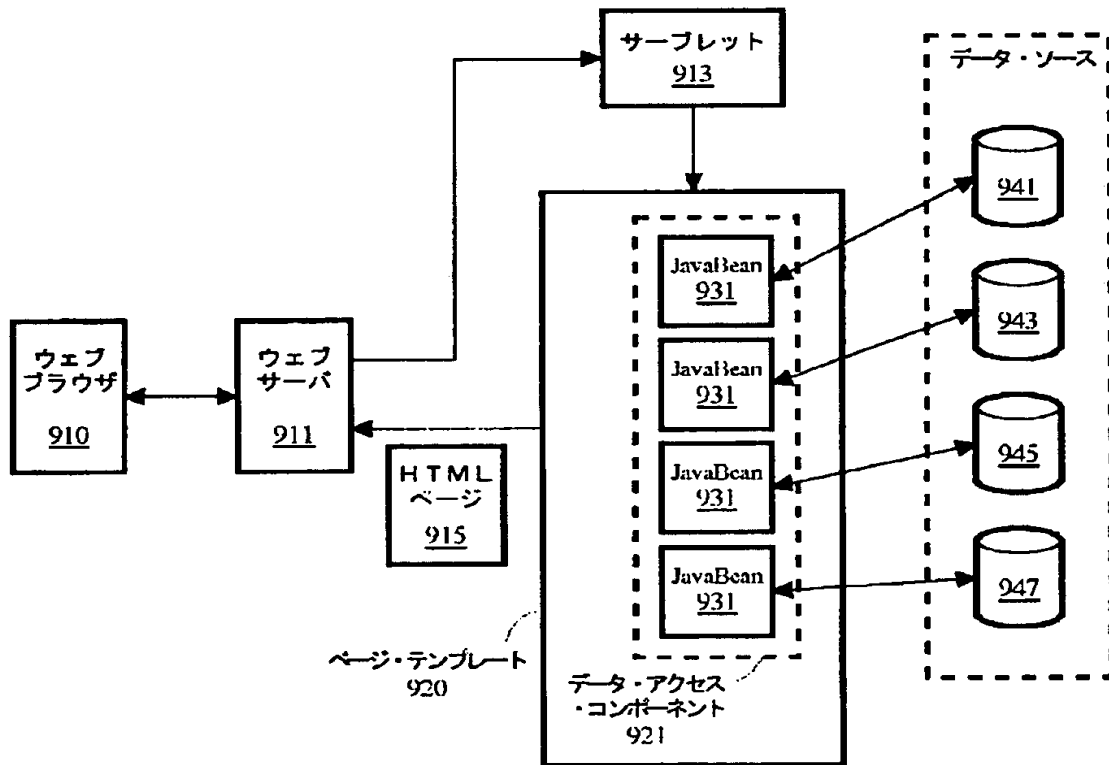
【図 28】



【図 2 9】



【図 3 0】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 HTMLファイルの編集やCGI等のサーバ・プログラムの修正をすることなく、ページ・テンプレートに埋めこむコンテンツの内容やレイアウトをダイナミックに変更する。

【解決手段】 ページテンプレートに、表示エリアを特定する情報と、表示の制御を行なうために使用する表示属性とをパラメータとして有しているサブリットを定義する。このサブリットがウェブサーバ側で認識されると、表示エリア特定情報に関連付けられて格納されている複数のパーツBeanが特定される。このパーツBeanは、その表示エリアに埋めこむオブジェクトを形成するイメージデータ、リンク先のURL情報等をリンクする情報がプロパティとして設定されている。また、このパーツBeanには、スケジュール情報等の表示条件情報が関連付けられている。表示エリア特定情報に関連付けられて格納されている複数のパーツBeanの夫々で、表示条件が調べられ、表示条件を満たすパーツBeanのプロパティであるリンク情報をもとに、表示エリアに埋めこむオブジェクトを形成するイメージデータや、リンク先のURL情報等を取得し、HTMLを生成する。

【選択図】 図2

認定・付加情報

特許出願の番号	平成 1 1 年 特許願 第 2 1 7 9 8 1 号
受付番号	5 9 9 0 0 7 3 8 0 8 9
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0 0 9 6
作成日	平成 1 1 年 8 月 3 日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成11年 7月30日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [390009531]

1. 変更年月日 1990年10月24日

[変更理由] 新規登録

住 所 アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)

氏 名 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレイション